

議 事 録				
業務件名		須崎市公共下水道施設等運営事業		
日 時		令和 6 年 5 月 23 日（木）	自 13：30 ～ 至 14：30	
出席者	須崎市上下水道課 2 名			
	須崎市環境未来課 3 名			
	(株) クリンパートナーズ須崎（以下 CPS） 6 名			
打合せ場所		須崎市役所	記録作成者	CPS
資料	・ 令和 6 年 4 月度すさき家パートナー会議資料（CPS）			
打合せ事項、対策・合意事項等				
令和 6 年 4 月度すさき家パートナー会議				
1.出席者を確認した。				
2.今月のセルフモニタリングのチェック項番について				
・ セルフモニタリング会議で確認したチェックリスト項番を確認した。				
3.経営に関する業務				
・ 4 月度の財務状況を報告した。				
・ 法令順守、情報公開に関して、特に問題となるような事項が無いことを確認した。				
4.汚水管渠				
・ 当月は、22 日から 24 日まで連続雨量 152mm を記録したため、大雨後の巡視を実施し、特に異状は無かったことを確認した。				
・ 当月は、当運営事業の対象範囲外である東川内団地内の 12 人孔の巡視・点検を行った。各箇所です軽微な劣化が見られたが、緊急を要する異状は見られなかったことを確認した。				
・ R6 年度版の修繕推奨項目リストを確認した。前月から変更なし。				
5.雨水管渠				
・ 当月は 9 人孔の巡視、点検を行ったことを確認した。				
・ 各箇所で軽微な劣化が見られたが、緊急を要する異状は見られなかったことを確認した。				
・ R6 年度版の修繕推奨項目リストを確認した。前月から変更なし。				
(次項へ続く)				

打合せ事項、対策・合意事項等	
6.終末処理場	
<ul style="list-style-type: none"> ・4月の降水量及び月間流入水量は、過去4年間で最も多い結果となったことを確認した。 ・放流水質は全項目で基準値を満足する結果であったことを確認した。 ・3月6日に点検分解点検を行ったNo.1、2汚水ポンプは、ステータ、ケーブル等の必要部品の交換および潤滑油等の修繕依頼したことを確認した。修繕後は予備品として指定保管場所へ格納予定。 ・3月10日点検時に、DHS処理水の水質測定器のDO値が測定されなかったため、データログ側の測定状況の確認や測定センサー部の清掃を実施したが復旧しなかった。そのためセンサーの故障もしくは接続ケーブルの断線が推測されることを確認した。 	
7.クリーンセンター横浪	
<ul style="list-style-type: none"> ・4月11日、破砕機No.1 破砕物コンベア上部の火災感知センサー不良のため運転停止したが、26日にセンサーの交換及び動作確認を実施し、運転を再開したことを確認した。 ・4月19日、雑用コンプレッサーのオイル交換及びフィルター清掃実施を確認した。 ・4月は浸出水量の増加を想定し、事前に処理量の設定を140m³/日としたことで、良好な処理水質を維持できたことを確認した。 ・3月にNo.2凝集剤注入ポンプで流量低下が発生したため、ポンプの分解清掃及びバルブセットの交換を行い対応したが、再び4月24日に流量低下が発生したためNo.1ポンプへ切り替えたことを確認した。使用状況と仕様が合わないことでポンプが寿命を迎えているものと考えられ、早期の更新と機種の変更を検討する。 ・30日にプラント用水給水ユニットタンクの更新を実施したことを確認した。今後、タンク破損による漏水やプラント用水が使用できずに水処理が停止する懸念は生じないものと思われる。 	
8.漁業集落排水処理施設	
<ul style="list-style-type: none"> ・5地区の対象施設の内、戸島地区を除く4地区は13日、27日に保守点検を行った。また、戸島地区については27日に保守点検を行ったことを確認した。 ・4月25日、中ノ島地区処理施設において調整ポンプ槽の水位上昇に伴う警報はあったが設備故障によるものではなかったことを確認した。 ・戸島地区の中継ポンプ槽制御盤内部の部品交換（サーマルスイッチ等）については、工事を発注済みであることを確認した。 ・中ノ島地区の警報パトライトが球切れで不点灯となっており、交換作業の見積を依頼中であることを確認した。 	
9.雨水ポンプ場	
<ul style="list-style-type: none"> ・4月は保守点検上、特に問題は生じていないことを確認した。修繕推奨機器リストをR6年度版に更新した。 	
10. その他連絡事項	
<ul style="list-style-type: none"> ・次回すさき家パートナー会議の日程案を確認した。 ・昨年と同様に、5月30日にCC横浪の休転日を設け、各設備機器のメンテナンス等の作業を行うこととなっている。休転日の作業予定リスト作成について確認した。 	
(次項へ続く)	

打合せ事項、対策・合意事項等	
・6月2日（日）の一斉清掃の実施内容は、側溝等に堆積した泥の掻き上げ清掃が主である。収集した泥はCC横浪埋立地に搬入するため、CPSから当日の作業員1名出勤と、泥の置き場所の提案を依頼した。	
以上	

須崎市公共下水道施設等運営事業
すさき家パートナー会議資料
(令和6年4月度)

令和6年5月23日

 株式会社クリンパートナーズ須崎

目 次

1	出席者	1
2	開催場所、日時	1
3	セルフモニタリングについて	2
4	経営のモニタリング結果（令和6年4月度）	3
4.1	財務管理	3
4.2	内部統制	3
4.3	情報公開	3
4.4	その他	3
5	維持管理のモニタリング結果（令和6年4月度）	3
5.1	污水管渠	4
5.2	雨水管渠	15
5.3	終末処理場	22
5.4	クリーンセンター横浪	26
5.5	漁業集落排水処理施設	32
5.6	雨水ポンプ場	36

1 出席者

団体	所属	出席者
須崎市	上下水道課	2 名
	環境未来課	3 名
株式会社クリンパートナーズ須崎 (C P S)	取締役	1 名
	企画管理部 調査計画部	3 名
	施設管理部	2 名

2 開催場所、日時

場所：須崎市役所 会議室

日時：令和 6 年 5 月 23 日（木）13 時 30 分～

3 セルフモニタリングについて

今月の CPS によるセルフモニタリングは、主に以下の内容について行った。

(4 月度の確認チェックリストは末尾に添付)

また 5 月 17 日に行ったセルフモニタリングにおける主な確認内容を、次項以降に記載した。

表 3.1 セルフモニタリング確認表（令和 6 年 4 月度）

種別	項目	4 月度確認チェックリスト項番
経営	実施体制	1-1
	第三者委託	1-3、1-5
	財務状況	1-6、1-7、1-8
	内部統制	1-11、1-13、1-14、1-15
	情報公開	1-16
	技術管理	1-17
	地域貢献	1-19
維持管理	リスク管理	2-3、2-4
	污水管渠	2-13
	終末処理場	終-4、終-5、終-6、終-7、終-10
	漁集処理場	漁-1、漁-2、漁-3、漁-4、漁-5、漁-6、漁-10
	クリーンセンター横浪	CC-4、CC-5、CC-6、CC-7、CC-9
	雨水ポンプ場	雨 P-1、雨 P-2、雨 P-6、雨 P-7、雨 P-11
	雨水管渠	雨管-4、雨管-5、雨管-8、雨管-10
附帯、任意	任意事業	3-3、3-4

4 経営のモニタリング結果（令和 6 年 4 月度）

4.1 財務管理

1) 収支結果（令和 6 年 4 月度）

- ・ 4 月度の単月収支実績を示した。

4.2 内部統制

1) CPS の新型コロナウイルス対策

CPS が行っている主な新型コロナウイルス対策は以下の通りである。

- ・ 維持管理を担う社員の居室を 1F と 2F に分けて、感染リスクを分散する。
- ・ ミーティング時には社員間の距離を確保する。
- ・ 居室入り口に消毒液を設置し、小まめに使用できるようにする。
- ・ 定期的に室内に外気を取り入れるなど十分な換気を行う。
- ・ 終末処理場のエントランスに検温器を設置し、入場者の検温を実施する。

2) 法令順守

- ・ 現段階において法令に違反するような事項は確認されていない。（特に就業表にて労基法違反等がないかを確認。）

4.3 情報公開

- ・ CPS ホームページに、過去の定例会の概要（議事録）、施設の維持管理状況（放流水質等）をアップしている。

4.4 その他

- ・ 4 月 17 日午後 11 時 14 分頃に発生した豊後水道の地震では須崎市においても震度 3 の地震が発生したが、点検等により各施設への影響が無かったことを確認。

5 維持管理のモニタリング結果（令和 6 年 4 月度）

以下に、令和 6 年 4 月度における維持管理状況のモニタリング結果を示した。

確認はチェックリストにより行い、確認資料の抜粋編を以下に記載した。

※点検管理内容の詳細は、別添の各施設管理月報、日報資料参照

5.1 汚水管渠

汚水管渠の維持管理として、過年度に実施された汚水管渠劣化調査結果やストックマネジメント計画を基に、重要路線及びその他路線上の緊急度Ⅱと判定された汚水管渠前後の人孔及び管口部を優先的に、点検調査を行う。

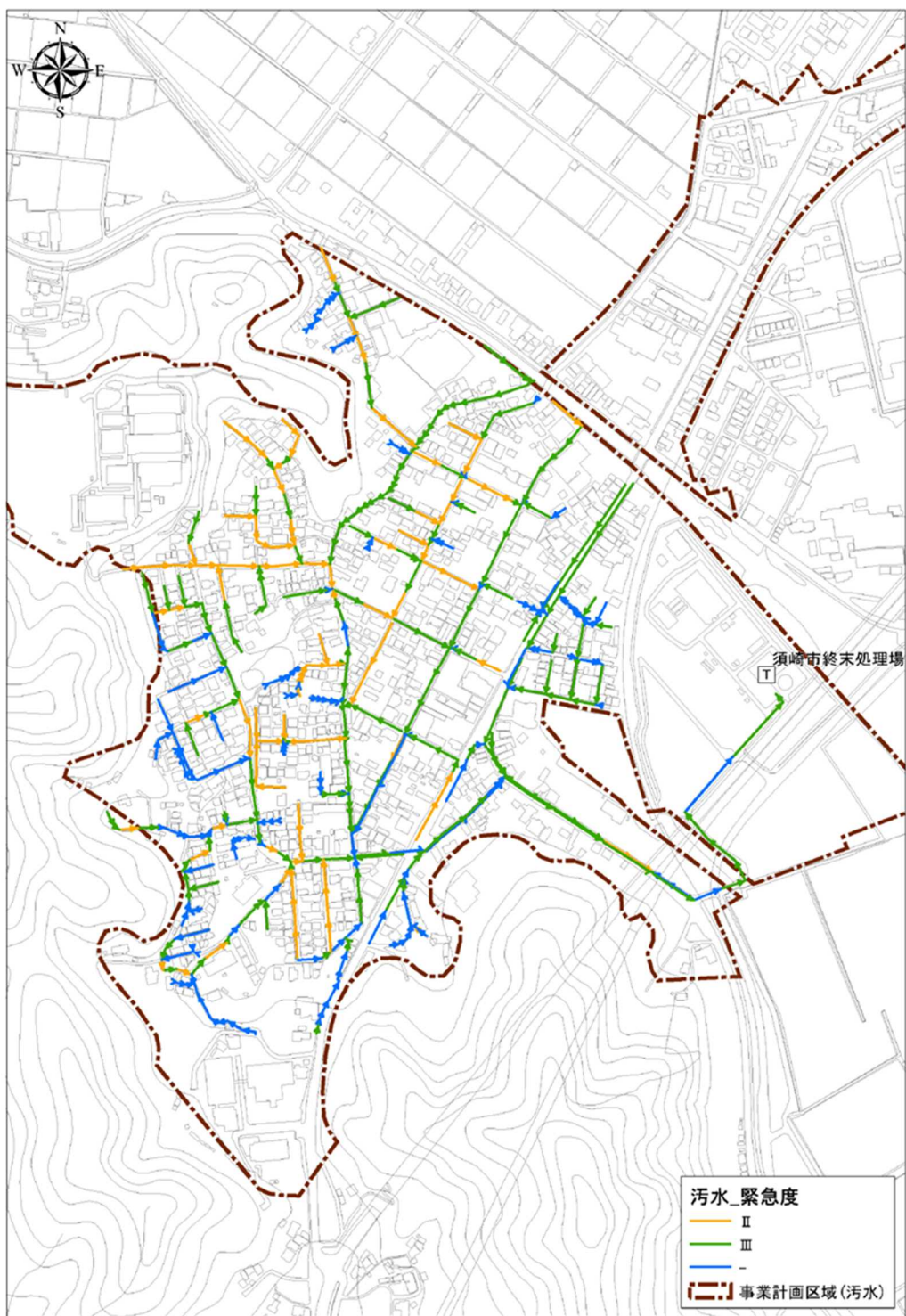
表 5.1 点検・調査集計表

①道路陥没リスク			②管渠閉塞リスク			③-1影響度の大きい管路 (幹線管路)			③-2影響度の大きい管路 (県道下管路)			④腐食・凍結下管路 (急勾配直下管路)		
路線番号	管種・管径	延長	路線番号	管種・管径	延長	路線番号	管種・管径	延長	路線番号	管種・管径	延長	路線番号	管種・管径	延長
1-0-2	HP600	10.76	5-0-13	VU200	63.45	1-0-2	HP600	155.9	5-1-3	HP250	47.55	5-6-1-1	VU200	16.35
5-0-11	VU200	52.5	5-0-13	VU200	48.05	1-0-2	HP800	99.25	5-1-4	VU200	40.55	5-5-2	VU200	22.7
5-0-1bs	VU200	24.9	5-0-1bs	VU200	33.9	1-0-3	HP600	25.35	5-1-5	VU200	23.7	5-5-5	VU200	64.4
5-0-1cs	VU200	29.95	5-6-1-1	VU200	48.95	1-0-3	VU600	28.7	5-1-6	VU200	142.45	5-5-7	VU200	37.8
5-1-2	HP250	64.55	5-6-3a	VU200	23.05	5-0-1a	VU300	56.1	5-1-1-1	VU200	78.15	5-5-8	VU200	39.9
5-0-2bs	VU200	24.95	5-7-1b	VU200	96.95	5-0-1b	VU300	60.05	5-1-4-1	VU200	64.35	5-5-9	VU200	33
5-0-2cs	VU200	35.25	5-8-1	VU200	32.2	5-0-1c	VU300	60.15	5-1-4-3	VU200	102.45	5-5-3-2	VU200	44.2
5-2-1-1a	VU200	12.85	5-9-3	VU200	26.55	5-0-1d	VU300	64.05	5-1-4-2	VU200	38.15	5-5-3-3	VU200	113.6
5-0-6-cs	VU200	30.85	5-9-4	VU200	61.55	5-0-2a	VU300	6.65	5-2-1	VU200	35	5-5-5-2	VU200	37.95
5-9-8-1	VU200	18.1	5-9-4-2	VU200	13.05	5-0-2b	VU300	52.55	5-2-2	VU200	80.35			
5-9-1-1	VU200	32.4	5-5-3	VU200	11.7	5-0-2c	VU300	58.15	5-8-1	VU200	64.15			
5-9-5-1-1a-1	VU200	33	5-5-4	VU200	13.55	5-0-3	VU250	38.05	5-4-1a-1	VU200	61.5			
5-11-1	VU200	36.95	5-5-6	VU200	64.2	5-0-4	HP250	38.35						
5-11-4a	VU200	26.3	5-5-10c	VU200	17.65									
5-11-4b	VU200	25.7												
5-11-3-1	VU200	30.6												
5-5-10a	VU200	18.35												
5-5-3-1-1	VU200	33.85												
5-5-3-4	VU200	10.85												
5-5-4-1b	VU200	17.5												
延長計		570	延長計		555	延長計		743	延長計		778	延長計		410

※1:①、②は、H29年度実施の汚水管渠劣化調査結果より集計。

※2:③、④は、H30年度事業計画図書等より集計。

※3:延長は、人孔間延長を計上し、①～④で重なる部分は若い番号(優先度高)で計上。



参考：ストックマネジメント計画

図 5.1 緊急度分布図（汚水）

1) 大雨時の巡視

降雨後の巡視は、降水量 100mm 以上を目安に実施している。4 月は、22 日（月）から 24 日（水）までの連続雨量 152.0mm（気象庁データ）が最大であったため、大雨後の巡視を実施した。

点検結果としては、道路舗装状態の部分的な劣化による水溜まりやひび割れは確認できるものの、大雨の影響による新たな路面状況の変化や道路陥没の兆候等は確認されなかった。巡視結果を以下に示す。

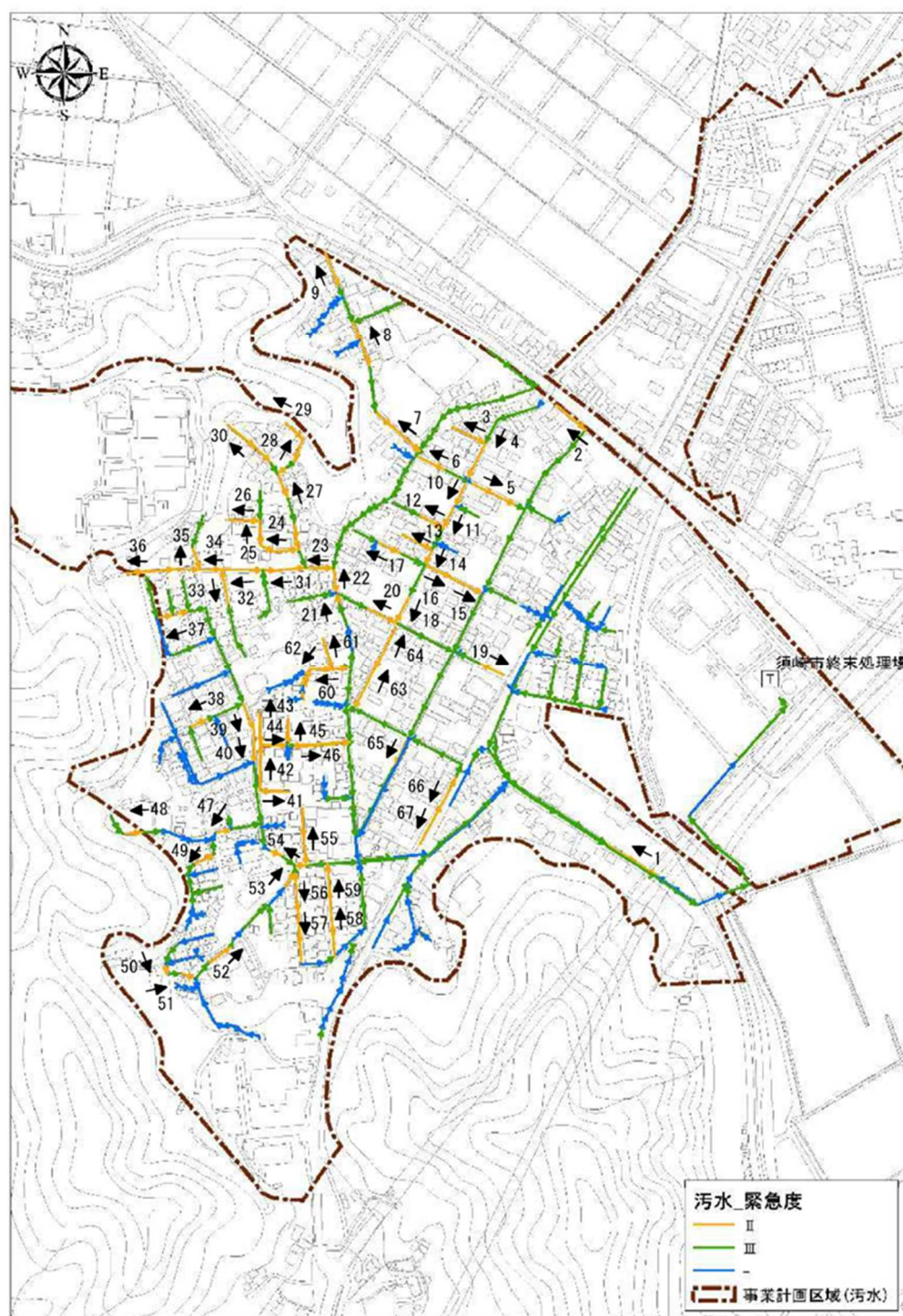
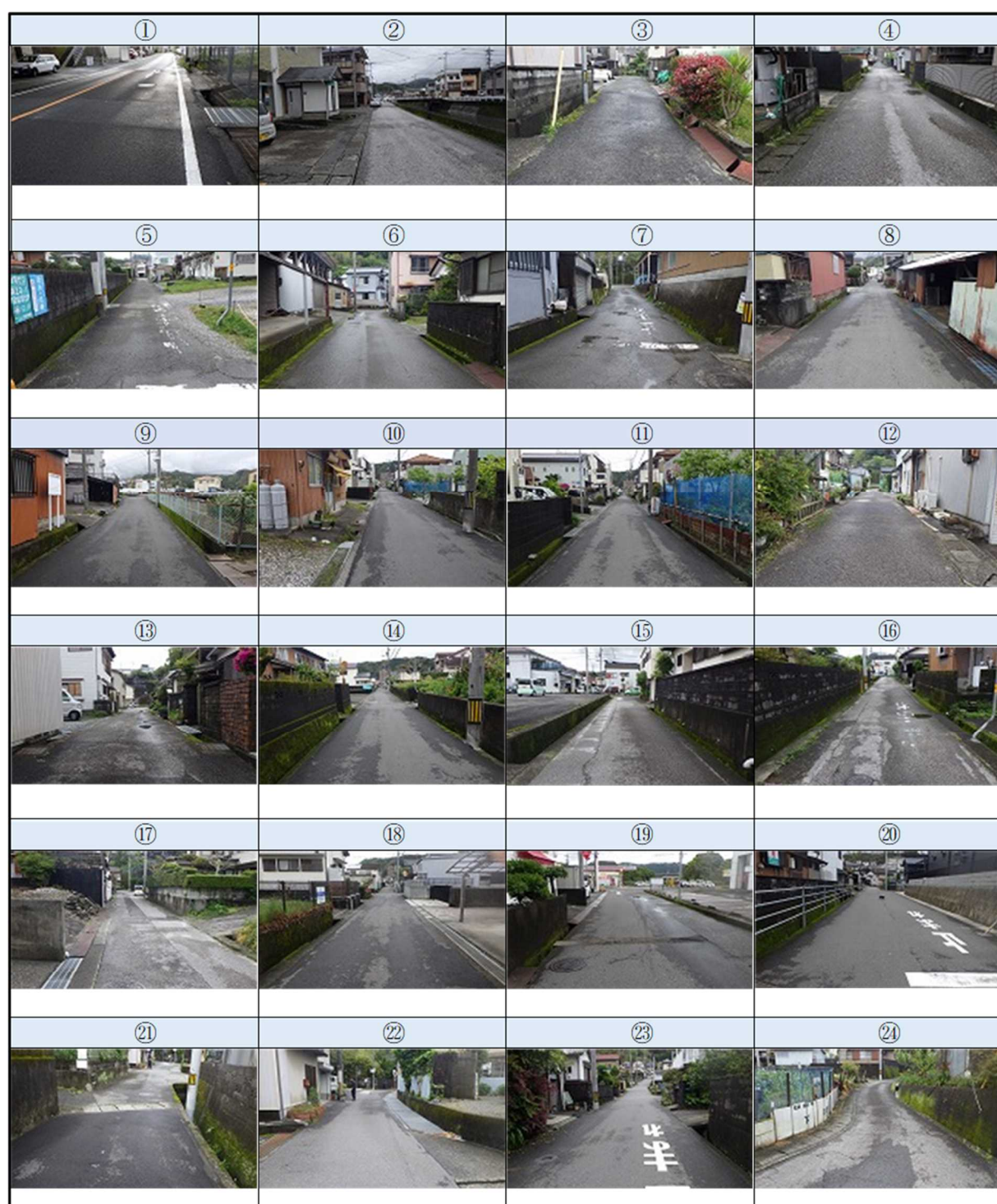


図 5.2 大雨後の巡視位置図（図中の数字は写真番号）







2) 管渠の巡視・点検

污水管渠の維持管理として、過年度に実施された污水管渠劣化調査結果やストックマネジメント計画を基に、重要路線及びその他路線上の緊急度Ⅱと判定された污水管渠前後の人孔及び管口部を優先的に点検調査を実施する。

当月は、当運営事業のうち、下水道管渠運営に関する企画、調整、実施に関する要求水準に記載の対象範囲外ではあるが、今後、公共下水道への接続可否の検討を行う予定である東川内団地の污水人孔及び管口部を調査対象とした。

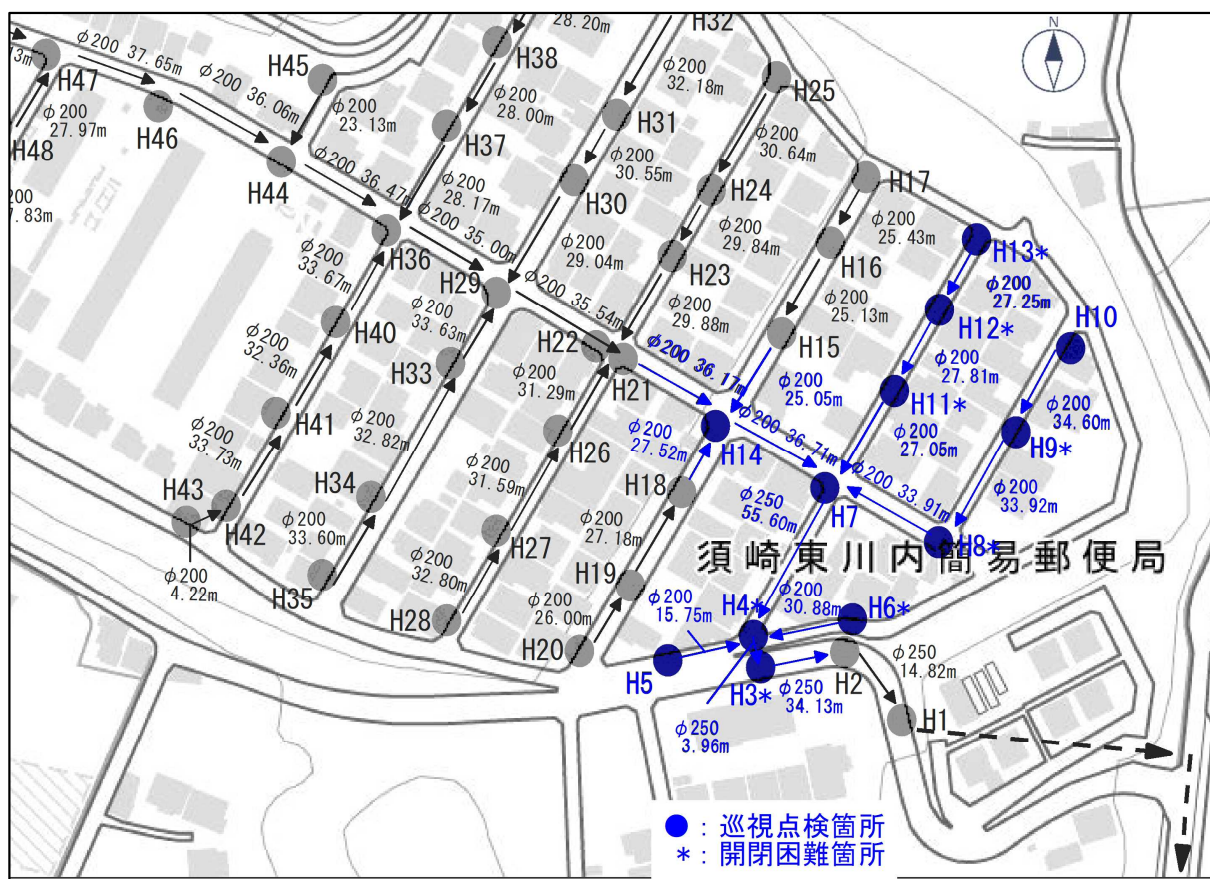
当月度の実施数量は、表 5.2 のとおりである。

表 5.2 巡視・点検実施数量

実施日	人孔 レコードID	下流管渠 レコードID	人孔番号	分類	管種・管径	下流管渠 延長(m)	マンホール (箇所)	マンホール蓋 (箇所)
2024/4/12	-	-	H3 (仮)	その他	VU・φ250	34.13	1	1
	-	-	H4 (仮)	その他	VU・φ250	3.96	1	1
	-	-	H5 (仮)	その他	VU・φ200	15.75	1	1
	-	-	H6 (仮)	その他	VU・φ200	30.88	1	1
	-	-	H7 (仮)	その他	VU・φ250	55.60	1	1
	-	-	H8 (仮)	その他	VU・φ200	33.91	1	1
	-	-	H9 (仮)	その他	VU・φ200	33.92	1	1
	-	-	H10 (仮)	その他	VU・φ200	34.60	1	1
	-	-	H11 (仮)	その他	VU・φ200	27.05	1	1
	-	-	H12 (仮)	その他	VU・φ200	27.81	1	1
	-	-	H13 (仮)	その他	VU・φ200	27.25	1	1
	-	-	H14 (仮)	その他	VU・φ200	36.71	1	1
計						361.57	12	12

表 5.3 マンホール点検及び調査における判定基準

部位		異常項目	判定基準		
			Aランク	Bランク	Cランク
蓋及び路面	路面	路面状況	舗装版にクラックや欠けがあり、通行に支障をきたす	段差が生じている、擦付けが悪く水がたまる	蓋上部に水がたまる、道路との擦付けが悪い
		蓋違い、ガタツキ	開閉できない	ガタツキがある	—
	蓋受枠	蓋の破損・劣化	蓋・受け枠にクラックや欠けがある	—	—
		蓋の摩耗	表面がつるつるして通行に支障をきたす(車歩道部の蓋溝高さ2mm以下)	摩耗が大(車道部の蓋溝高さ2～3mm以下)	摩耗が小(車道部の蓋溝高さ2～3mm以上)
		蓋裏の錆	—	多量発錆	少量発錆
マンホール	調整部	調整部状況	調整モルタル及びリングが破損・欠落	調整リング及びリングのズレ	調整モルタル及びリングのずれ・クラック
		腐食	鉄筋露出	骨材露出	表面の荒れ
	斜壁	破損	欠落・陥没	全体に亀裂	軽微な破損(A・B以外)
		クラック	全体がクラック(人孔全周、幅5mm以上)	部分的にクラック(人孔半周、幅2～5mm)	軽微なクラック(幅2mm未満)
		隙間・ズレ	全体が脱却	一部が脱却	わずかの隙間・ズレ
		浸入水	噴き出ている状態	流れている状態	にじんでいる状態
		木根侵入	内径の50%以上	内径の10～50%	内径の10%未満
	(管口部含む)直壁	腐食	鉄筋露出(表面pH:1程度)	骨材露出(表面pH:3未満)	表面の荒れ(表面pH:3以上5以下)
		破損	欠落(陥没)	全体に亀裂	軽微な破損(A・B以外)
		クラック	全体がクラック(人孔全周、幅5mm以上)	部分的にクラック(人孔半周、幅2～5mm)	軽微なクラック(幅2mm未満)
		隙間・ズレ	全体が脱却	一部が脱却	わずかの隙間・ズレ
		本管突出・拔出し	100mm以上突出・拔出しがあり、流下に支障をきたす	50mm以上突出・拔出しがあり、流下に支障をきたす	50mm未満突出・拔出しがあり、流下に支障をきたす
		浸入水	噴き出ている状態	流れている状態	にじんでいる状態
		木根侵入	内径の50%以上	内径の10～50%	内径の10%未満
		たるみ	内径の3/4以上	内径の1/2～3/4	内径の1/2未満
	付帯物	足掛金物	欠落している	鉄筋が細くなっている	錆の発生
		インポート	インポートがない	部分的な破損	—
	その他	臭気	常に発生	使用ピーク中に発生	季節的に発生
流下状況		油脂・モルタル・土砂等の堆積状況	管径の1/3以上の付着	管径の1/3～1/10の付着	管径の1/10未満の付着



参考：国土地理院 電子国土 web





図 5.4 対象路線位置図

○巡視・点検結果

以下に、巡視・点検の代表地点の写真を添付し、異状箇所について特記事項を記す。

路面状況		
H5 (仮) 段差 約 20mm	H6 (仮) 段差 約 20mm	H10 (仮) 段差 約 25mm

人孔本体		
H3 (仮) 斜壁 骨材露出	H3 (仮) 直壁 鉄筋露出	H7 (仮) 斜壁 骨材露出

人孔本体		
H7(仮) 直壁 鉄筋露出	H10(仮) 直壁 骨材露出	H14(仮) 斜壁 骨材露出
		
H14(仮) 直壁 骨材露出		
		

○巡視点検結果による考察

今回点検路線の路面状況について、緊急対応を要する異状は見られなかった。当団地内の污水管きよは、蓋が固着している箇所が多く、開閉が困難であった。これは布設後の点検実施が少なかったことが要因と想定される。当団地内の污水管きよについて、引続き巡視、点検を行っていく予定である。

上記点検結果を踏まえ、異状箇所の一覧を表 5.4 に示す。

表 5.4 人孔異状項目リスト

委託業務の名称		令和6年度 須崎市公共下水道管渠運営業務 人孔異状項目						
巡視・点検日	異状の程度	異状箇所			項 目	状 態	完了日	備 考
		地域	マンホール RECID	下流管渠 RECID				
2024/4/12	C	東川内団地内	H3(仮)	-	ふたの錆	少量発錆		
	C				調整部の状況	ズレ、クラック		
	B				斜壁 腐食	骨材露出		
	A				直壁 腐食	鉄筋露出		
	C				直壁 破損	軽微な破損		
	C				直壁 隙間・ズレ	わずかな隙間、ズレ		
	C				足掛金具	錆が発生している		
	C		H7(仮)		ふたの錆	少量発錆		
	B				斜壁 腐食	骨材露出		
	A				直壁 腐食	鉄筋露出		
	C				直壁 隙間・ズレ	わずかな隙間、ズレ		
	C		H6(仮)	-	流下状況	管径の1/10未満の付着		
	B				路面状況	段差、盛り付けが悪い		段差2cm
	B		H5(仮)	-	路面状況	段差、盛り付けが悪い		段差2cm
	C				ふたの錆	少量発錆		
	C				直壁 腐食	表面の荒れ		
	C				直壁 破損	軽微な破損		
	C				直壁 隙間・ズレ	わずかな隙間、ズレ		
	B				路面状況	段差、盛り付けが悪い		段差2.5cm
	C		H10(仮)	-	ふたの錆	少量発錆		
	B				直壁 腐食	骨材露出		
	C				直壁 隙間・ズレ	わずかな隙間、ズレ		
	C				流下状況	管径の1/10未満の付着		
	C		H13(仮)	-	路面状況	ひび割れ有り		
	C				ふたの錆	少量発錆		
	B		H14(仮)	-	斜壁 腐食	骨材露出		
	B				直壁 腐食	骨材露出		
異状の程度の判定基準								
備 考	S : 不具合を生じている、または生じる可能性が高く、早急に実施を要求するもの							
	A : 不具合の可能性があり、流下能力やマンホール機能に対する影響が大きく1年以内を目処に実施を要求するもの							
	B : 流下能力やマンホール機能に対する影響があり、今後2～3年以内に実施を要求するもの							
	C : 直ちに流下能力やマンホール機能に影響する可能性が低く、5年程度内に実施を要求するもの							

3) 修繕・改築計画

過年度に実施された污水管渠劣化調査結果やストックマネジメント計画における、修繕・改築を推奨する施設は、管渠 4 箇所、人孔 3 箇所、人孔蓋 2 箇所が対象である。

表 5.5 令和 6 年度修繕推奨項目リスト

委託業務の名称		令和6年度 須崎市公共下水道管渠運営業務 修繕推奨項目				2024年5月22日改定 1/1
提案月	異状程度	異状箇所		状 態	完了日	備 考
2017/12	A	管渠	5-0-1a S10～S9 VU300 56.0m	浸入水a 噴出している		止水:部分更生orスナップロック工法
2017/12	A	管渠	5-0-10 S30～S29 FRPM200 40.5m	浸入水a 噴出している		取付管止水:取付管接合部更生工法
2017/12	A	管渠	5-6-1a S125～S124 VU200 18.0m	浸入水a 噴出している		取付管止水:部分布設替え工法
2017/12	A	管渠	5-10-1 S175～S174 VU200 26.0m	破損a 軸方向クラック		部分布設替え工法
2017/12	A	人孔	S188 1号マンホール	浸入水a 噴出している		管口部止水:接着補強型止水工法
2017/12	A	人孔	S371 1号マンホール	浸入水a 噴出している		管口部止水:接着補強型止水工法
2017/12	A	人孔蓋	S148-5 小口径φ200直接蓋	開閉不可		改築:蓋取替
2017/12	A	人孔蓋	S148-10 小口径φ200直接蓋	開閉不可		改築:蓋取替
備 考	異状の程度の判定基準					
	S : 不具合を生じている、または生じる可能性が高く、早急に実施を要求するもの					
	A : 不具合の可能性があり、流下能力やマンホール機能に対する影響が大きく1年以内を目処に実施を要求するもの					
	B : 流下能力やマンホール機能に対する影響があり、今後2～3年以内に実施を要求するもの					
	C : 直ちに流下能力やマンホール機能に影響する可能性が低く、5年程度内に実施を要求するもの					

表 5.6 過年度の修繕履歴一覧（污水管渠）

年度	修繕完了月	対象箇所	推奨内容
令和3年度	2021/10	S357 1号マンホール	管口部止水:接着補強型止水工法

5.2 雨水管渠

雨水管渠の維持管理については、当面は主に、市が重要な管渠として指定している重点路線の巡視・点検調査を優先的に行う。(図 5.5 位置図の赤色路線)

また、その他管渠(暗渠のみ、図 5.5 位置図の青色路線)についても、巡視・点検を行う。

表 5.7 点検・調査の重点路線

排水区の名称	幹線、ポンプ施設の名称
多ノ郷排水区	西崎第2幹線
	終末処理場内ポンプ場の流入渠
大間排水区	大間ポンプ場の流入渠
山下排水区	山下幹線
朝ヶ谷排水区	朝ヶ谷幹線
須崎排水区	須崎ポンプ場の流入渠、放流渠
須崎西部排水区	須崎西部ポンプ場の流入渠
浜町排水区	浜町ポンプ場の流入渠

マンホール点検の判定基準(下水道維持管理指針(実務編)2014年版)を表 5.8 に示す。

表 5.8 マンホール点検及び調査における判定基準

部位		異常項目	判定基準		
			Aランク	Bランク	Cランク
蓋及び路面	路面	路面状況	舗装版にクラックや欠けがあり、通行に支障をきたす	段差が生じている、擦付けが悪く水がたまる	蓋上部に水がたまる、道路との擦付けが悪い
		蓋違い、ガタツキ	開閉できない	ガタツキがある	—
	蓋受枠	蓋の破損・劣化	蓋・受け枠にクラックや欠けがある	—	—
		蓋の摩耗	表面がつるつるして通行に支障をきたす(車歩道部の蓋溝高さ2mm以下)	摩耗が大(車道部の蓋溝高さ2～3mm以下)	摩耗が小(車道部の蓋溝高さ2～3mm以上)
		蓋裏の錆	—	多量発錆	少量発錆
マンホール	調整部	調整部状況	調整モルタル及びリングが破損・欠落	調整リング及びリングのズレ	調整モルタル及びリングのずれ・クラック
		腐食	鉄筋露出	骨材露出	表面の荒れ
	斜壁	破損	欠落・陥没	全体に亀裂	軽微な破損(A・B以外)
		クラック	全体がクラック(人孔全周、幅5mm以上)	部分的にクラック(人孔半周、幅2～5mm)	軽微なクラック(幅2mm未満)
		隙間・ズレ	全体が脱却	一部が脱却	わずかの隙間・ズレ
		浸入水	噴き出ている状態	流れている状態	にじんでのいる状態
		木根侵入	内径の50%以上	内径の10～50%	内径の10%未満
	(管口部含む)直壁	腐食	鉄筋露出(表面pH:1程度)	骨材露出(表面pH:3未満)	表面の荒れ(表面pH:3以上5以下)
		破損	欠落(陥没)	全体に亀裂	軽微な破損(A・B以外)
		クラック	全体がクラック(人孔全周、幅5mm以上)	部分的にクラック(人孔半周、幅2～5mm)	軽微なクラック(幅2mm未満)
		隙間・ズレ	全体が脱却	一部が脱却	わずかの隙間・ズレ
		本管突出・拔出	100mm以上突出・拔出しがあり、流下に支障をきたす	50mm以上突出・拔出しがあり、流下に支障をきたす	50mm未満突出・拔出しがあり、流下に支障をきたす
		浸入水	噴き出ている状態	流れている状態	にじんでのいる状態
		木根侵入	内径の50%以上	内径の10～50%	内径の10%未満
		たるみ	内径の3/4以上	内径の1/2～3/4	内径の1/2未満
		足掛金物	欠落している	鉄筋が細くなっている	錆の発生
		インバート	インバートがない	部分的な破損	—
	その他	臭気	常に発生	使用ピーク中に発生	季節的に発生
流下状況		油脂・モルタル・土砂等の堆積状況	管径の1/3以上の付着	管径の1/3～1/10の付着	管径の1/10未満の付着

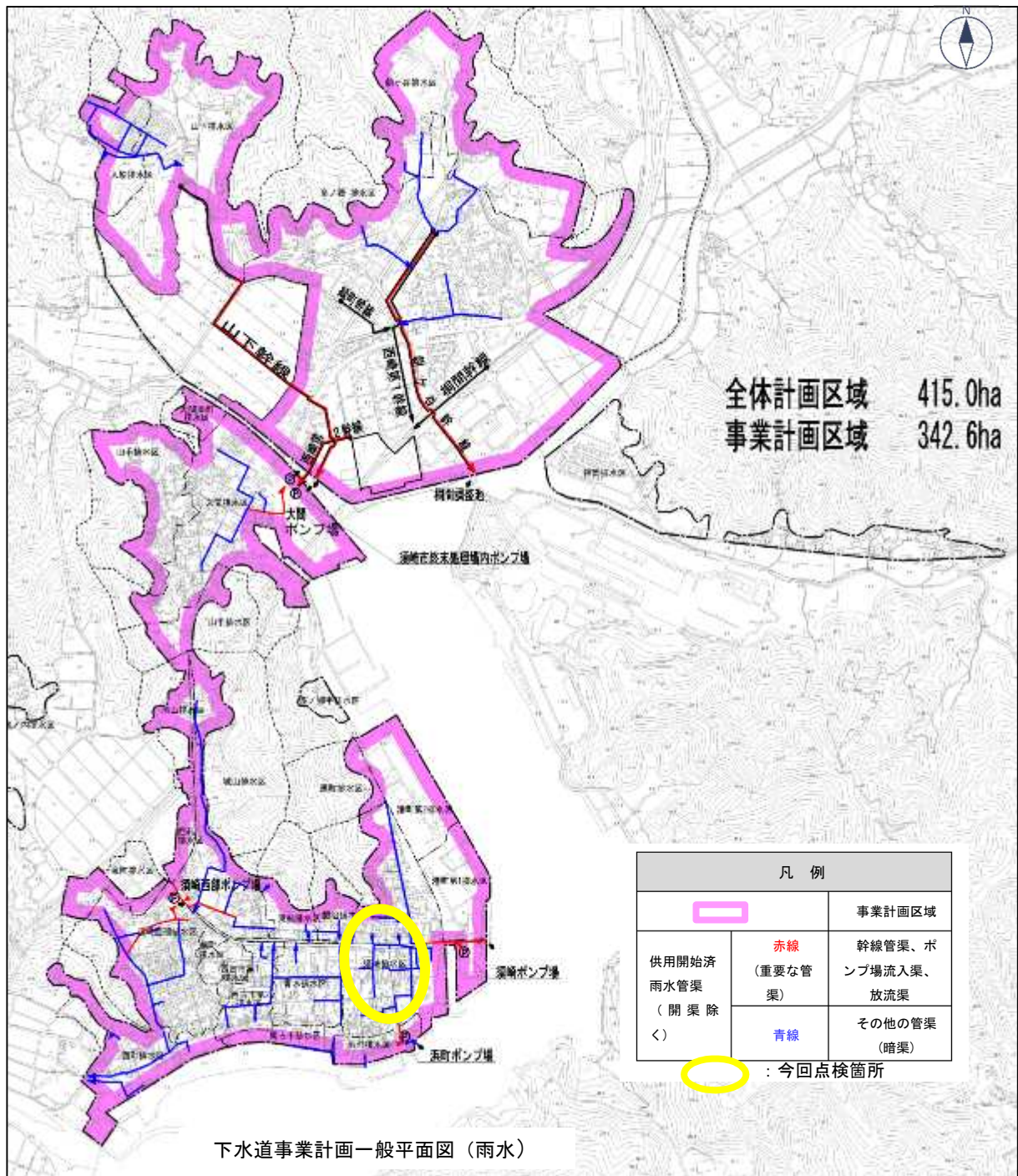


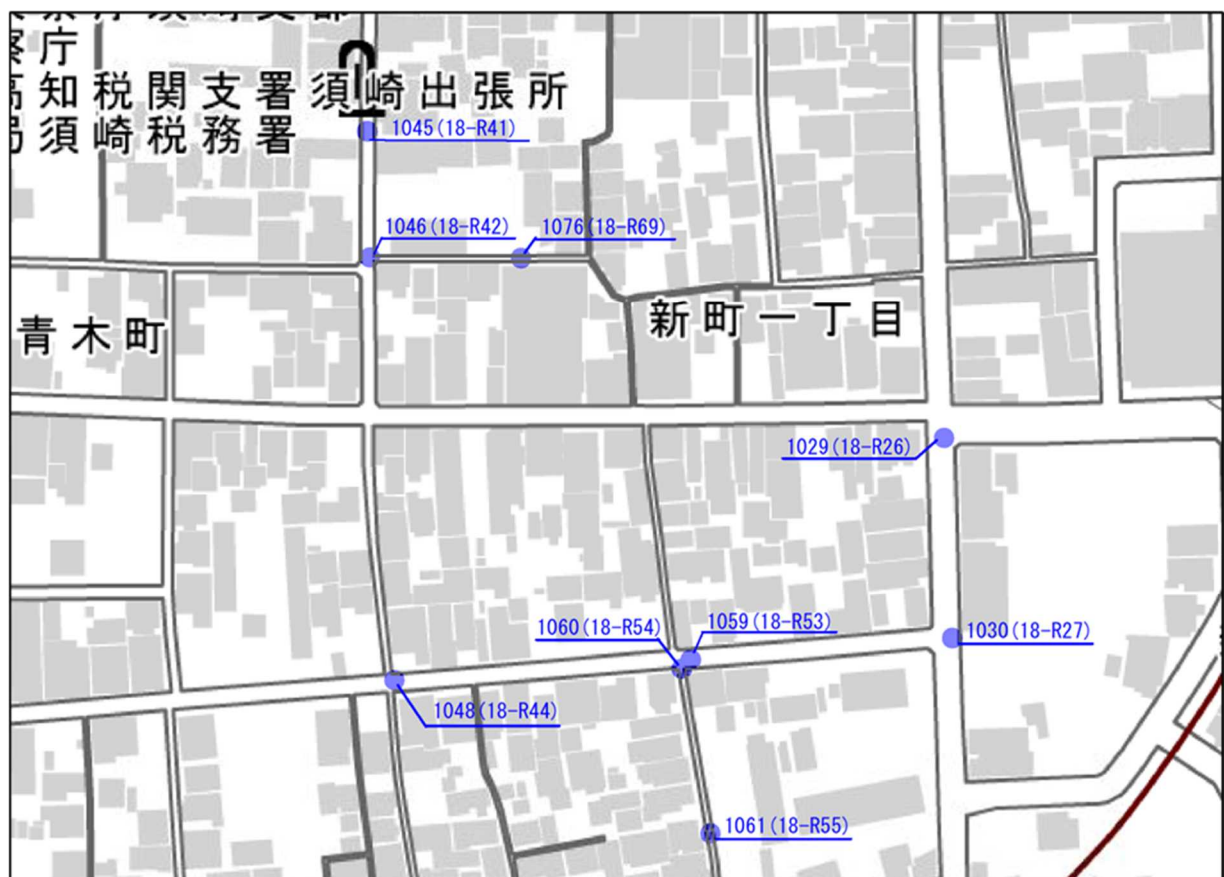
図 5.5 全体位置図

1) マンホール内目視確認業務（圧力マンホール以外）

今回の巡視・点検では、図 5.7 に示す路線のマンホールの巡視を実施した。
当月度の実施数量は、表 5.9 のとおりである。

表 5.9 巡視・点検実施数量

実施日	人孔 レコードID	下流管渠 レコードID	人孔番号	排水区		管種・管径	下流管渠 延長(m)	マンホール (箇所)	マンホール蓋 (箇所)
2023/4/18	1029	680	18-R26	須崎	その他路線	φ1100	7.81	1	1
	1030	681	18-R27	須崎	その他路線	φ1100	50.75	1	1
	1045	701	18-R41	須崎	その他路線	φ450	32.65	1	1
	1046	702	18-R42	須崎	その他路線	φ450	38.82	1	1
	1048	704	18-R44	須崎	その他路線	φ450	45.60	1	1
	1059	686	18-R53	須崎	その他路線	φ700	33.28	1	1
	1060	687	18-R54	須崎	その他路線	φ600	4.25	1	1
	1061	688	18-R55	須崎	その他路線	φ600	39.50	1	1
	1076	707	18-R69	須崎	その他路線	φ350	40.70	1	1
計							293.36	9	9
















参考：国土地理院 電子国土 web

図 5.6 対象マンホール位置

○巡視結果

以下に、巡視・点検の代表地点の写真を添付し、異状箇所について特記事項を記す。

路面状況、マンホール蓋、受枠		
1029 (18-R26) 蓋の摩耗 2～3mm	1029 (18-R26) 多量発錆	1030 (18-R27) 蓋の摩耗 2～3mm
		
1030(18-R27) 多量発錆	1045(18-R41) 蓋の摩耗 2～3mm	1045(18-R41) 受枠損傷
		
1046(18-R42) 多量発錆	1048(18-R44) 多量発錆	1059(18-R53) 多量発錆
		
1060(18-R54) 多量発錆	1061(18-R55) 多量発錆	
		

足掛け金物		
1029 (18-R26) 欠落	1030(18-R27) 欠落	
		

マンホール本体		
1029 (18-R26)クラック、 骨材露出、浸入水	1030(18-R27) クラック、骨材露出	1045(18-R41) クラック、骨材露出
		
1046(18-R42) 骨材露出、クラック	1048(18-R44) 骨材露出、クラック	1059(18-R53) 骨材露出、クラック
		
1060(18-R54) 骨材露出	1061(18-R55) 骨材露出	1076(18-R69) 骨材露出
		

○巡視結果による考察

今回点検を行った人孔の目視確認において、蓋の発錆、人孔躯体の鉄筋露出やクラックなど経年劣化を確認したが、緊急対応を要する異状は見られなかった。

上記点検結果を踏まえて、今回点検目視調査した異状項目を下水道維持管理指針（実務編）2014年版に基づく判定基準を参考にリストアップし、表 5.10 に添付する。

表 5.10 人孔異状項目リスト

委託業務の名称		令和6年度 須崎市公共下水道管渠(雨水)維持管理業務 人孔異状項目						
巡視・点検日	異状の程度	異状箇所			項 目	状 態	完了日	備 考
		排水区	マンホール RECID	下流管渠 RECID				
2024/4/18	B	須崎	1029	680	ふたの摩耗	車道の蓋2~3mm以下		
	B	須崎	1029	680	ふたの錆	多量発錆		
	C	須崎	1029	680	斜壁 腐食	表面の荒れ		
	B	須崎	1029	680	直壁 腐食	骨材露出		
	B	須崎	1029	680	直壁 破損	全体に亀裂		
	B	須崎	1029	680	直壁 クラック	部分的にクラック		
	B	須崎	1029	680	直壁 浸入水	流れている		
	A	須崎	1029	680	足掛金具	欠落している		
	C	須崎	1030	681	路面状況	ひび割れ有り		
	B	須崎	1030	681	ふたの摩耗	車道の蓋2~3mm以下		
	B	須崎	1030	681	ふたの錆	多量発錆		
	C	須崎	1030	681	斜壁 腐食	表面の荒れ		
	B	須崎	1030	681	直壁 腐食	骨材露出		
	B	須崎	1030	681	直壁 クラック	部分的にクラック		
	A	須崎	1030	681	足掛金具	欠落している		
	A	須崎	1045	701	ふたの損傷・劣化	ふた・受け枠にクラックや変形		
	B	須崎	1045	701	ふたの摩耗	車道の蓋2~3mm以下		
	C	須崎	1045	701	ふたの錆	少量発錆		
	C	須崎	1045	701	斜壁 腐食	表面の荒れ		
	B	須崎	1045	701	直壁 腐食	骨材露出		
	B	須崎	1045	701	直壁 クラック	部分的にクラック		
	C	須崎	1045	701	流下状況	管径の1/10未満の付着		
	B	須崎	1046	702	ふたの錆	多量発錆		
	C	須崎	1046	702	調整部の状況	ズレ、クラック		
	B	須崎	1046	702	直壁 腐食	骨材露出		
	B	須崎	1046	702	直壁 破損	全体に亀裂		
	A	須崎	1046	702	直壁 クラック	全体にクラック		
	C	須崎	1046	702	直壁 隙間・ズレ	わずかな隙間、ズレ		
	C	須崎	1046	702	流下状況	管径の1/10未満の付着		
	B	須崎	1048	704	ふたの錆	多量発錆		
	C	須崎	1048	704	調整部の状況	ズレ、クラック		
	B	須崎	1048	704	直壁 腐食	骨材露出		
	B	須崎	1048	704	直壁 破損	全体に亀裂		
	A	須崎	1048	704	直壁 クラック	全体にクラック		
	B	須崎	1048	704	直壁 隙間・ズレ	一部が脱却		
	C	須崎	1048	704	流下状況	管径の1/10未満の付着		
	C	須崎	1059	686	路面状況	ひび割れ有り		
	B	須崎	1059	686	ふたの錆	多量発錆		
	A	須崎	1059	686	斜壁 腐食	鉄筋露出		
	B	須崎	1059	686	直壁 腐食	骨材露出		
	B	須崎	1059	686	直壁 破損	全体に亀裂		
	A	須崎	1059	686	直壁 クラック	全体にクラック		
	B	須崎	1060	687	ふたの錆	多量発錆		
	B	須崎	1060	687	直壁 腐食	骨材露出		
	B	須崎	1061	688	ふたの錆	多量発錆		
	B	須崎	1061	688	直壁 腐食	骨材露出		
	B	須崎	1076	707	直壁 腐食	骨材露出		
	C	須崎	1076	707	直壁 破損	軽微な破損		
	C	須崎	1076	707	直壁 クラック	軽微なクラック		
	C	須崎	1076	707	直壁 隙間・ズレ	わずかな隙間、ズレ		
異状の程度の判定基準 S : 不具合を生じている、または生じる可能性が高く、早急の実施を要求するもの A : 不具合の可能性があり、流下能力やマンホール機能に対する影響が大きく1年以内を目処に実施を要求するもの B : 流下能力やマンホール機能に対する影響があり、今後2~3年以内に実施を要求するもの C : 直ちに流下能力やマンホール機能に影響する可能性が低く、5年程度内に実施を要求するもの								

2) 修繕・改築計画

令和2年度に実施されたストックマネジメント計画に係る雨水管渠劣化調査及びCPSによる巡視・点検による管路施設における修繕・改築を推奨する施設は、管渠7箇所、人孔7箇所、人孔蓋12箇所（津波被災リスクの考え方による）が対象である。但し、現状での調査結果が一部のみにあるため、全数把握の上、総合的なリスクが高い施設を優先する必要がある。

表 5.11 令和6年度修繕推奨項目リスト

委託業務の名称		令和6年度 須崎市公共下水道管渠(雨水)維持管理業務 修繕推奨項目				
提案月	異状程度	異状箇所		状 態	完了日	備 考
2021/3	A	管渠	1121 14-R15～14-R14 CP450 42.2m	破損a 軸方向クラック		管渠改築:管更生工法
2021/3	A	管渠	658 18-R10～18-R9 HP1000 38.4m	浸入水a 噴出している		本管止水:部更生orスナップブロック工法
2021/3	A	管渠	659 18-R11～18-R10 HP1000 41.3m	浸入水a 噴出している		本管止水:接着補強型止水工法
2021/3	A	管渠	660 18-R12～18-R11 HP1000 41.5m	浸入水a 噴出している		本管止水:接着補強型止水工法
2021/3	A	管渠	681 18-R27～18-R26 HP1100 49.4m	浸入水a 噴出している		本管止水:スナップブロック工法
2021/3	A	管渠	682 18-R28～18-R27 HP1000 44.0m	浸入水a 噴出している		本管止水:部更生orスナップブロック工法
2021/3	A	管渠	799 6-R23～6-R22 HP800 49.9m	浸入水a 噴出している		本管止水:部更生工法
2021/3	A	人孔	6-R3 現場打ち2号マンホール	浸入水a 噴出している		本体止水:接着補強型止水工法
2021/3	A	人孔	6-R21 現場打ち3号マンホール	破損a 床板欠落		マンホール蓋+上部ブロック取替
2021/3	A	人孔	6-R88 現場打ち2号マンホール	破損a 床板欠落		マンホール蓋+上部ブロック取替
2021/3	A	人孔蓋	18-R1 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋	18-R3 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋	18-R21 φ600 舗装充填型鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋	18-R22 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋	18-R37 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋	18-R38 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋	18-R39 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋	6-R47 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋	25-R8 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋	25-R9 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋	25-R27 φ600 集水桝蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2023/11	S	人孔	6-R45 現場打マンホール900×900	頂板、直壁躯体、取付管クラック		クラック補修、断面修復
2023/11	A	人孔	18-R50 現場打マンホール1300×3000	頂板鉄筋破損、欠落		断面修復、鉄筋修復
2023/12	A	人孔	863(6-R79) 現場打マンホール750×1900	鉄筋露出、直壁下部欠落		断面修復、鉄筋修復、クラック補修
備 考	異状の程度の判定基準					
	S : 不具合を生じている、または生じる可能性が高く、早急に実施を要求するもの					
	A : 不具合の可能性があり、流下能力やマンホール機能に対する影響が大きく 1 年以内を目処に実施を要求するもの					
	B : 流下能力やマンホール機能に対する影響があり、今後 2 ～ 3 年以内に実施を要求するもの					
	C : 直ちに流下能力やマンホール機能に影響する可能性が低く、5 年程度内に実施を要求するもの					

表 5.12 過年度の修繕履歴一覧（雨水管渠）

年度	修繕完了月	対象箇所	推奨内容
令和4年度	2022/8	須崎西部排水区 6-R83人孔	須崎西部ポンプ場流入渠 浸入水
	2022/8	大間本町地内	雨水排水路流入管 破損その1
	2022/8	大間本町地内	雨水排水路流入管 破損その2
	2022/10	須崎西部排水区 6-R103人孔	陶管 破損
	2022/10	須崎排水区 18-R61人孔	圧力マンホール蓋 表面摩耗
	2022/10	須崎排水区 18-R2人孔	マンホール蓋 表面摩耗
	2022/11	糺町鳥越線 雨水管渠	BOX2000×1500 破損
令和5年度	2024/3	須崎西部 人孔躯体	破損 床版欠落
	2024/3	須崎西部 人孔覆蓋多量発錆	覆蓋、受枠取り換え

5.3 終末処理場

1) 流入水量の状況

4月の流入水量は、図 5.7 及び図 5.8 のとおりで、平均値が 446m³/日、最大値が 691m³/日であった。

4月の降水量は、図 5.7 及び図 5.9 に示すように 20～24 日にかけて降雨が継続し、特に 23 日については降水量が 100mm を超えるなど、過去 4 年間で最も多くなった。また月間の流入水量も過去 4 年間で最も多い状況となっている。

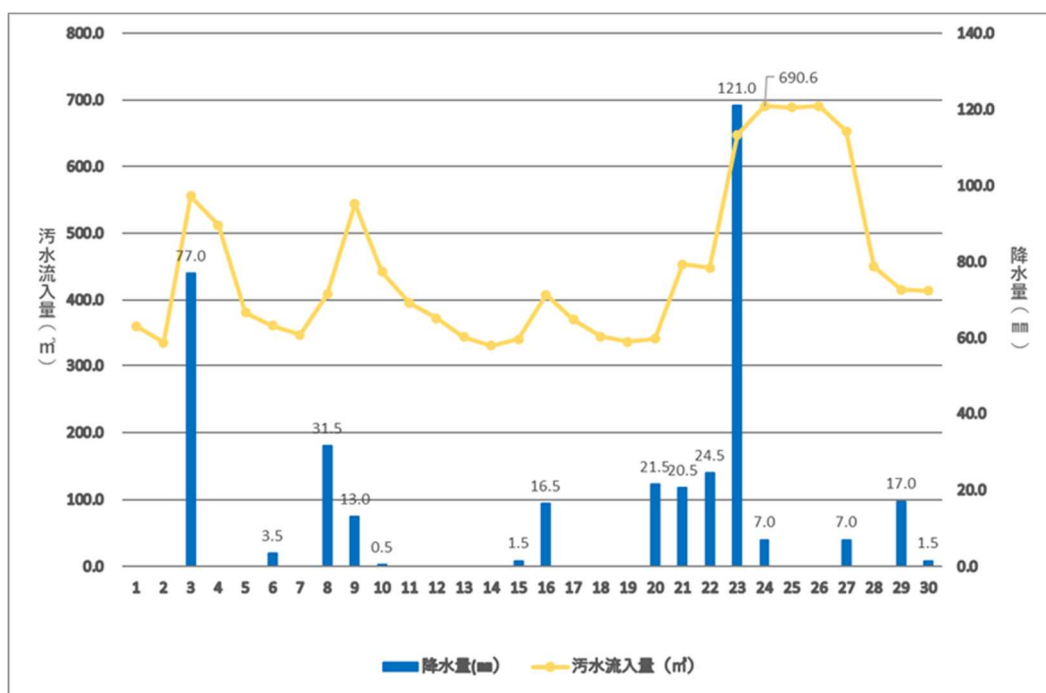


図 5.7 須崎市終末処理場の流入水量（R6 年 4 月）

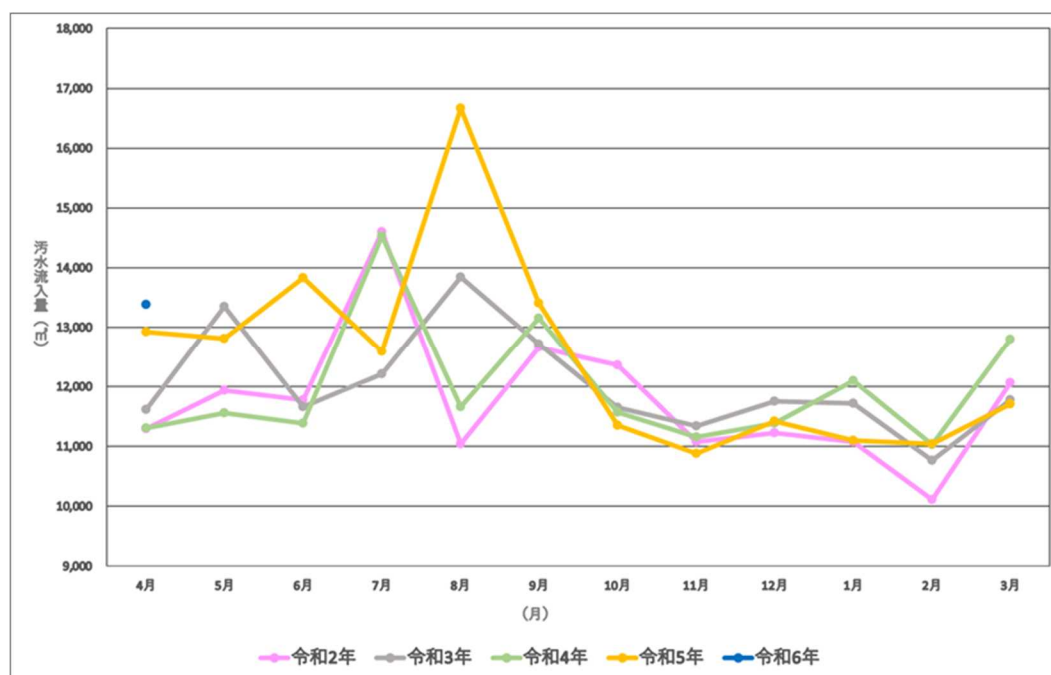


図 5.8 須崎市終末処理場の月別流入水量推移

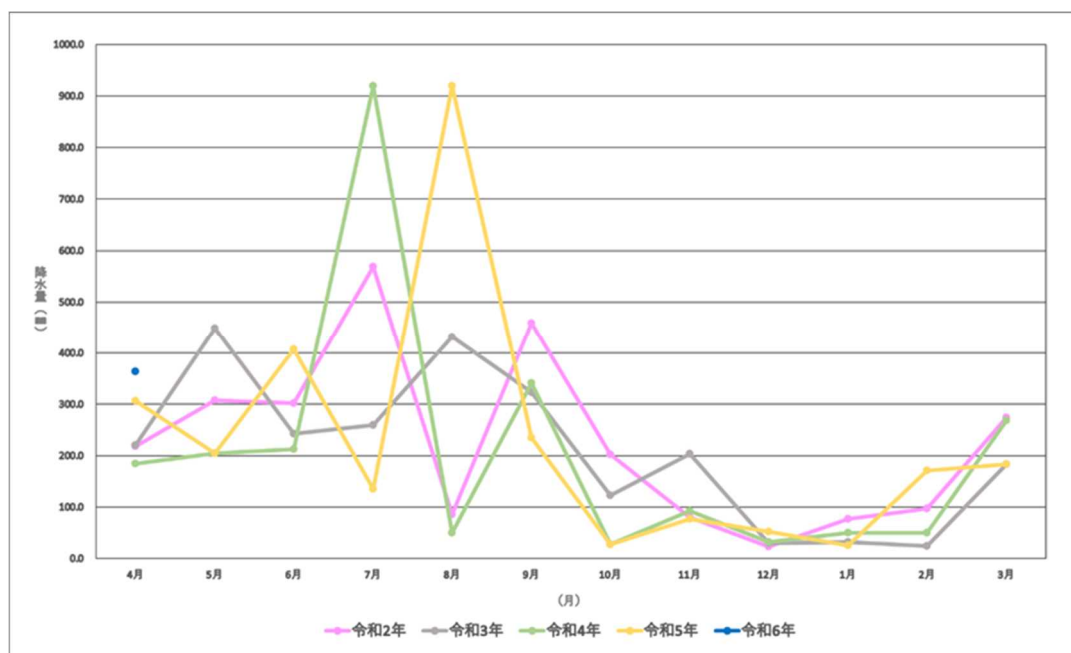


図 5.9 須崎地区月間降水量の推移（気象庁データ）

2) 放流水質の状況

日常水質試験結果は表 5.13 のとおり目標値を満足している。

表 5.13 施設管理のための日常水質試験結果

水質項目	単位	水質試験結果	放流目標値
pH	—	6.7	5.0 以上 9.0 以下
BOD	mg/L	1.1	15
SS	mg/L	4.2	30
大腸菌群数	個/cm ³	0	3,000 以下

3) 維持管理業務について

4 月に実施した運転管理の実績表を、表 5.14 に示す。

表 5.14 終末処理場の運転管理実績表（R6 年 4 月）

令和 6 年 4 月 運転管理実施表																																
日・曜日 項目		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
		月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	
機器 運 転	機器点検	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	運転日報	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	汚泥処理・脱水機運転		●			●				●		●					●			●				●			●				●	
	脱水ケーキ搬出																															
電 気 点 検	電気点検	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	汚水マンホール室フラッシング 非常通報装置点検				●						●						●								●							
機 械	点検/グリスアップ/清掃 ○ 処理棟各機器 □ 補機室各機器			●							●							●							●				●			
	スクリーンユニット (スカラベ)点検	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●				●	●	
	汚水スクリーン点検 し渣脱水機点検				●												●															
	DHSヘッダー管分解清掃	●			●					●		●				●		●					●									
	DHSろ床敷水、清掃	●																														
	目撃方新訂 ○ DHSろ床処理水 分解洗浄 □ 生物ろ過 追加処理	●			●	■				●						●		■					●							●		
	○ DHSろ床排風ダクト清掃 □ 生物ろ過床濾槽アスライ投入				●													●														
	DHSろ床排気ファン除塵スクリーン点検	●						●								●							●							●		
	固形塩素注入器 点検、補充	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	水 質 分 析	平常試験			●													●							●							
中試験										●																						
濃縮脱水試験 (月に1回、 中試験と重複しない)						●																										
備 考	濃縮脱水試験は、月毎に1度実施する。供給汚泥濃度、脱水ケーキ含水率は、脱水時毎回実施。																															
	DHSろ床敷水ヘッダー管分解清掃は、週2回、適宜汚れ具合で実施する。																															

※1：4 月の脱水ケーキ発生量は 3,014 kg で、住友大阪セメントへの搬出はなし。

※2：その他、脱水機点検、処理棟各機器点検等を実施（別途 4 月作業実施表参照）

4) 機器の点検結果による考察

- ・3 月 6 日に引上げて点検分解点検を行った 1、2 汚水ポンプについては、ステータ、ケーブル等の必要部品の交換および潤滑油等の修繕を依頼した。修繕後は即時に使用可能な予備品として指定保管場所へ格納予定としている。
- ・3 月 10 日点検時に、DHS 処理水の水質測定器の DO 値が測定されなかったため、データログ側での測定状況の確認や測定センサー部の清掃を実施したが復旧しなかった。そのためセンサーの故障もしくは接続ケーブルの断線が推測されるが、水処理状況を把握することは非常に重要なことから早期の復旧が望まれる。
- ・土壌脱臭床の活性炭の量が減少しており、減少分の補充または一部の入替などの整備が望まれる。
- ・No.1、2 のろ過水ポンプグランド部において漏水が発生しており、メーカーによる点検、補修を推奨する。

上記、点検結果を踏まえ修繕推奨機器リストを添付した。

表 5.15 令和 6 年度修繕推奨機器リスト（終末処理場）

委託業務の名称 令和 6 年度上半期 須崎市終末処理場運転維持管理等包括的民間委託業務 修繕推奨項目					2024年5月22日改定	1/1
提案月	件数	緊急度	対象箇所	推奨内容	完了日	備考
2024/04	1	A	No. 1-2汚水ポンプ	分解整備		(05-06) 修繕での引揚品 整備実施中
2023/04	2	B	土壌脱臭床	活性炭補充、一部入替		
2021/02	3	B	No. 1、2ろ過水ポンプ	本体更新 電動機整備		実施は2台のうち1台
備考	緊急度の判定基準 S : 不具合を生じている、または生じる可能性が高く代替機器等がないため早急に実施を要求するもの A : 不具合の可能性があり、水処理・汚水処理に対する影響が大きく1年以内を目処に実施を要求するもの B : 水処理・汚泥処理に対する影響があり、今後2～3年以内に実施を要求するもの C : 直ちに水処理・汚泥処理に影響する可能性が低く、5年程度内に実施を要求するもの					

表 5.16 過年度の修繕履歴一覧（終末処理場）

年度	修繕完了月	対象箇所	推奨内容
令和2年度	2020/9	照明配電盤 電力メーター	交換
	2020/11	土壌脱臭ファン	分解整備
	2021/2	DHS散水装置アクリル蓋	購入
	2021/3	No. 2床排水ポンプ	更新（工事）
令和3年度	2021/4	No. 1初沈汚泥引抜ポンプ	部品交換
	2021/7	主ポンプ設備他シーケンサー バッテリー	交換
	2021/8	ポータブルDO計用電極	交換用電極購入
	2021/8	No. 1-2汚水ポンプ	引揚点検、予備ポンプとの入替
	2021/8	主ポンプ設備シーケンサー	点検およびCPU基板入替
	2021/9	水処理設備シーケンサー	点検およびCPU基板入替
	2021/10	管理棟消防設備	受信機用バッテリー取替、消火器更新
	2021/10	DHS無停電電源装置	バッテリー、ファン交換
	2021/11	No. 2初沈汚泥引抜ポンプ	分解整備
	2021/11	終末処理場内	除草および立ち木の伐採
令和4年度	2022/6	電気室配電盤	電力メーター（主変圧器1次・汚泥）交換
	2022/7	精密はかり（分析用）	更新
	2022/9	DO計センサー	センサー部品交換
	2022/10	DO計（本体部）	交換
	2022/10	汚泥供給ポンプ	分解整備
令和5年度	2023/5	No. 1-1汚水ポンプ	引揚点検・分解整備
	2023/7	No. 1-1汚水ポンプ	分解整備
	2023/11	中央操作室エアコン	修理
	2024/1	分析用マッフル炉	更新
	2024/3	No. 1-2汚水ポンプ	引揚点検
	2024/3	汚泥脱水機	脱水機油圧ユニット圧力計（2種）の購入

5.4 クリーンセンター横浪

1) 浸出水処理施設の処理水量の状況

4月の処理水量は図 5.10 のとおりである。(日平均値：89m³/日、日最大値 171m³/日)

4月の降雨量は過去4年間の中で最も多かったが、月間処理水量は過去の水量と比較すると少なめの値となっている。

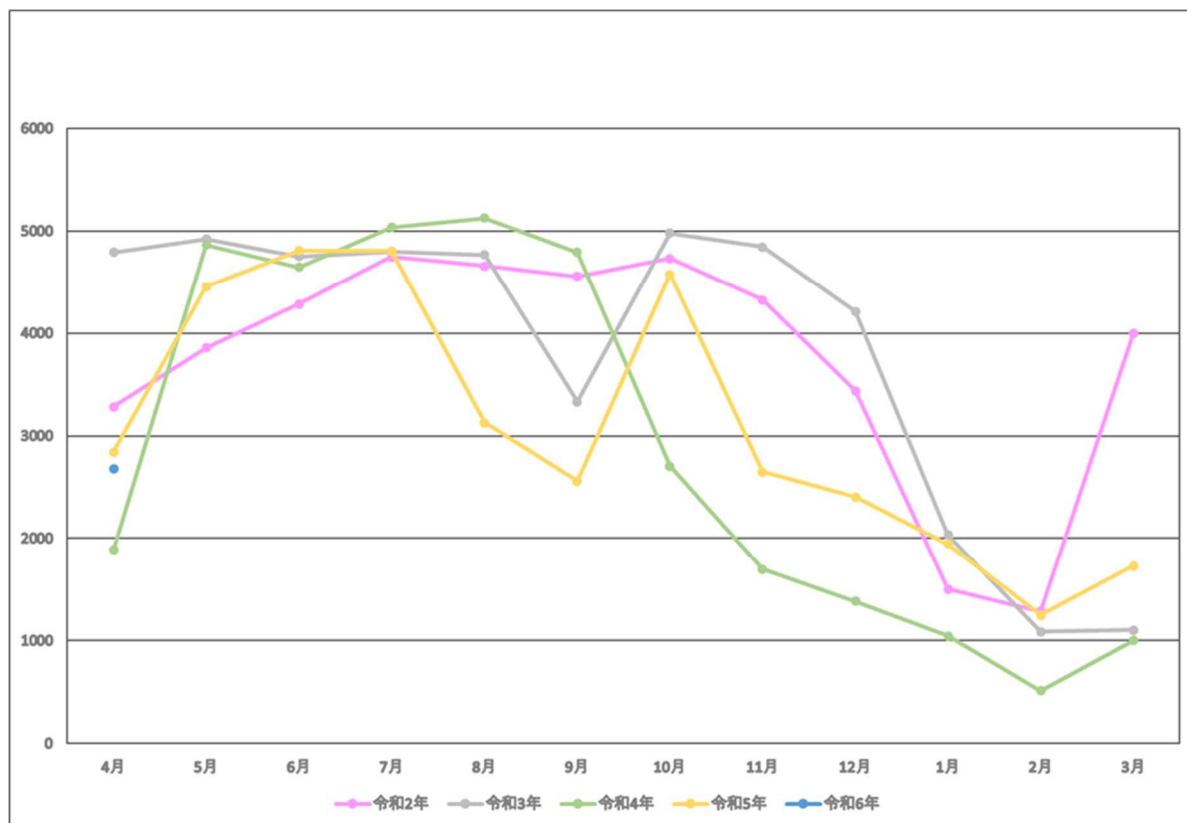


図 5.10 浸出水処理施設の処理水量の推移

2) 浸出水処理施設の放流水質の状況

毎月1回の水質検査結果は表 5.17 に示すとおりであり、基準値を満足している。

表 5.17 浸出水処理施設の放流水質の試験結果

水質項目	単位	水質試験結果	排水基準値
pH	—	7.8	5.8 以上 8.6 以下
BOD	mg/L	<0.5	20mg/L 以下
COD	mg/L	2.9	20mg/L 以下
SS	mg/L	<1	20mg/L 以下
T-N	mg/L	6.4	20mg/L 以下

※同時に原水のカルシウム、地下水の塩化物イオン濃度も測定しており、問題の無い値となっている。

- 3) リサイクルプラザの維持管理業務について
4 月に実施した運転管理実績表を添付した。

表 5.18 リサイクルプラザ 運転管理実績表（R6 年 4 月）

令和 6 年 4 月 運転管理実施表																																		
日・曜日 項目		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30			
		月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火			
機器運転	運転日報	●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●					●		
	機器始業前点検	●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●					●		
	破碎機運転	●	●	●	●	●			●	●	●	●	●																			●		
	不燃ごみ処理	●	●	●	●	●			●	●	●	●	●																			●		
	資源ごみ(瓶・缶・PET)処理	●	●	●	●	●			●	●	●	●	●				●	●	●	●	●			●	●	●	●	●				●		
埋立	敷き均し、転圧																																	
	覆土受入																																	
水質	水質分析採水																		●															
その他	場内外清掃	●	●	●	●	●			●	●	●	●				●	●	●	●	●			●	●	●	●	●					●		
	場内外除草																																	
	未収集ごみ回収	●			●								●				●																	

- 4) リサイクルプラザの点検結果による考察
- ・4 月 11 日、破碎機No.1 破碎物コンベア上部の火災感知センサー不良のため運転停止したが、26 日にセンサーの交換及び動作確認を実施し、運転を再開した。
 - ・4 月 19 日、雑用コンプレッサーのオイル交換及びフィルター清掃を実施した。

これまでの点検結果を踏まえた修繕推奨機器リスト等を添付した。

表 5.19 令和6年度修繕推奨機器リスト（リサイクルプラザ）

表託業務の名称	令和6年度上半期 須崎市クリーンセンター横浪運転維持管理等包括的民間委託業務				2024年5月22日改定	1/1
提案月	件数	緊急度	対象箇所	推奨内容	完了日	備考
2022/01	1	S	不燃ごみ供給コンベヤ	チェーン、エプロン更新		老朽化（腐食、穴あき等）
2022/01	2	S	スチール缶圧縮機動力操作盤	PLC更新		PLCが旧型
2022/01	3	S	アルミ缶圧縮機動力操作盤	PLC更新		PLCが旧型
2021/03	4	S	給水ポンプユニット	更新		老朽化 ユニット基板交換2024/02/09
2020/12	5	A	資源受入れC/V減速機	更新		油漏れ、異音
2020/12	6	A	手選別受入れC/V減速機	更新		油漏れ、異音
2022/01	7	A	選別スクリーン	スクリーン清掃、出入口、パッチ当補修		老朽化（腐食、穴あき等）
2022/01	8	A	スチール缶圧縮機	シリンダーオーバーホール等		シリンダ油じみ、塗装剥離等
2022/01	9	A	アルミ缶圧縮機	シリンダーオーバーホール等		シュート腐食、穴あき、油じみ等
2022/01	10	A	PETボトル減容機	油圧装置、押込装置、駆動部更新		老朽化（ケーシング、ベアリング腐食等）
2022/01	11	A	地下床排水ポンプ吐出管	配管サポート追加		吐出管サポート不足
2022/01	12	A	不燃ごみ用磁選機	ベルト更新		ベルト偏芯、ローラー軸等発錆
2022/01	13	A	不燃ごみ用アルミ選別機	Vベルト、プーリー更新		Vベルト端部破損、プーリー摩耗等
2022/01	14	A	カン類用磁選機	ベルト更新		ベルト偏芯、表面クラック等
2022/01	15	A	手選別コンベヤ	ベルト、アルミシュート更新等		ベルト偏芯、減速機駆動音異常等
2022/01	16	A	不燃物貯留バンカ	シュート、集塵ダクト更新等		腐食、穴あき、シリンダー支持部老朽化等
2022/01	17	A	地下資源ゴミ供給コンベヤピット	ダクト吸込口更新		吸込ダクト入口腐食
2022/01	18	A	2F選別室 バグフィルター	ダクトエルボ更新		吐出ダクトエルボ発錆
2022/01	19	A	処理水・汚泥系	配管サポート追加		床排水ポンプ配管サポート不足
2022/01	20	B	その他プラスチック減容機	軸受け更新		回転軸からの異音
2022/01	21	B	不燃ゴミ受入ホッパ	腐食部補修、塗装		ホッパ側面下端腐食、穴あき等
2022/01	22	B	資源ゴミ供給コンベヤ	底面補修、シュート部更新		腐食、穴あき等
2022/01	23	B	資源ゴミ受入ホッパ	腐食部補修、塗装		内面ゴムライニング破損等
2022/01	24	B	破砕機	歩廊チェッカープレート、溶接ナット取替		歩廊発錆、歪み等 ナット取替2022/11/29
2022/01	25	B	No.2破砕物コンベヤ	底面パネル更新、点検口パッキン設置		腐食、穴あき等
2022/01	26	B	バグフィルタ	外面塗装補修		天板腐食等
2022/01	27	B	No.1・2プラント排水ポンプ	ユニット更新		接続短管腐食、ケーシング発錆等
備考	緊急度の判定基準 S：不具合が生じている、または生じる可能性が高く代替機器等がないため早急に実施を要求するもの A：不具合の可能性があり、水処理・汚水処理に対する影響が大きく1年以内を目処に実施を要求するもの B：水処理・汚泥処理に対する影響があり、今後2～3年以内に実施を要求するもの C：直ちに水処理・汚泥処理に影響する可能性が低く、5年程度内に実施を要求するもの					

表 5.20 過年度の修繕履歴一覧（リサイクルプラザ）

年度	修繕完了月	対象箇所	推奨内容
令和4年度	2022/10	空気圧縮機（コンプレッサー）	更新
	2022/10	エアドライヤー	更新
	2022/11	1階東側シャッター	取替
	2023/3	選別機	駆動部スラストローラー更新
令和5年度	2024/3	低圧配電設備（低圧動力盤）	インバーター更新

- 5) 浸出水処理施設の維持管理業務について
4 月に実施した運転管理の実績表を添付した。

表 5.21 浸出水処理施設 運転管理実績表（R6 年 4 月）

令和 6 年 4 月 運転管理実施表																															
日・曜日 項目		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
		月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
機器 運 転	運転日誌	●			●	●				●	●		●			●		●		●				●		●				●	●
	機器点検日誌	●								●						●							●								
	第一モニタリング井戸ポンプ 自動運転 開始	●								●						●								●						●	
	第一モニタリング井戸ポンプ 自動運転 停止					●						●								●							●				
	第一凝集沈殿槽汚泥引抜ポンプ 手動運転(5分)	●								●						●								●							
	機器切替																													●	
	非常放流各弁開閉(遮断弁・仕切弁・調整槽上部)	●																													
	固形塩素注入器 点検、補充					●					●		●			●		●						●			●			●	
	凝集助剤溶解装置 ストレーナ分解清掃										●													●							
水 質 分 析	水質分析週報					●																									
	水質分析月報																	●													
	pH計点検												●														●				
	第一混和槽他pH計洗浄	●				●					●	●				●				●			●				●			●	
そ の 他	遮水シート確認	●			●	●				●	●	●			●		●		●				●			●				●	●
	汚泥貯留槽水抜き				●															●					●						
	場内外清掃	●			●	●				●	●	●			●		●		●				●		●	●				●	
	場内外草刈																														

6) 浸出水処理施設の点検結果による考察

- ・4 月は浸出水量の増加傾向が見受けられることから、事前に処理量の設定を 140m³/日としたが、良好な処理水質を維持できた。
- ・3 月にNo.2 凝集剤注入ポンプで流量低下が発生したため、ポンプの分解清掃及びバルブセットの交換を行い対応したが、再び4 月 24 日に流量低下が発生したためNo.1 ポンプへ切り替えた。これにより現在の使用状況とポンプの仕様が合わなくなっているものと推測され、ポンプが機器の寿命を迎えているものと考えられる。そのため早期の更新が望まれる。またその際に機種の変更を検討する必要があるものと思われる。
- ・30 日にプラント用水給水ユニットタンクの更新を実施した。今後、タンク破損による漏水やプラント用水が使用できずに水処理が停止する懸念は生じないものと思われる。
- ・No.1 第三調整槽水中攪拌機は、令和 2 年 11 月に故障し運転停止状態となっており、早期の復旧が望まれる。
- ・No.1 第一凝集沈殿槽汚泥引抜ポンプの異音が確認されており、ローター、ステータの他、必要部品の交換を含む早期の分解整備の実施が望まれる。
- ・原水ポンプは現在、No.1 が故障し取り外された状態となっており、10 月に発生した故障はポンプ 1 台のみの連続運転が原因と考えられるため、本来の 2 台交互運転の運用が推奨される。なお更新の際は老朽化している着脱装置の同時更新も望まれる。

- ・第一工程における攪拌機、掻寄機の減速機が機械寿命を経過していると考えられる。これらの機器が故障すると水処理ができなくなるため計画的更新が望まれる。
- ・場内 6 か所の現場 pH 計（表示部・変換器）の老朽化が顕著であり、これまで一部の部品を除き更新履歴がない。適正な水処理を行う上で重要な機器のため順次更新していくことを推奨する。
- ・No.1～3 の曝気ブロワの整備履歴はあるが、ハウジングやローター等の摩耗が進行していると推測され、更新時期と判断されることから順次更新していくことを推奨する。
- ・原水計量槽の劣化進行及び前後配管のスケール付着により水の流れが妨げられることで計量槽内の水位上昇が確認されている。水処理量の調整に係る重要設備であることから早期更新が望まれる。
- ・No.2 凝集助剤注入ポンプは運転頻度が高く、これまでの運転状況から各部の摩耗、劣化が懸念される。故障発生等により運転停止となった場合、水処理に影響を及ぼす可能性があるため更新を推奨する。
- ・No.1 移送ポンプは前回更新より 8 年以上が経過している。水処理に係る重要な機器であることから故障に至る前の更新が推奨される。
- ・No.1、2 返送ポンプの仕切弁が損傷しスムーズに作動出来なくなっているため、交換を推奨する。

浸出水処理施設の機器の不具合により浸出水処理が停止すると、復旧作業に長時間を要する場合もあることから不具合機器の早期の更新、整備等の修繕対応を推奨する。

上記、点検結果を踏まえ修繕推奨機器リストを作成した。

表 5.22 令和 6 年度修繕推奨機器リスト（浸出水処理施設）

委託業務の名称		令和 6 年度上半期 須崎市クリーンセンター横瀬運転維持管理等包括的民間委託業務 修繕推奨項目			2024年5月22日改定	1/1
提案月	件数	緊急度	対象箇所	推奨内容	完了日	備考
2022/11	1	A	No. 1 原水ポンプ	更新（設置）		
2022/11	2	A	原水ポンプ着脱装置	更新		2 台分
2023/08	3	A	No. 1 第一凝沈汚泥引抜ポンプ	分解整備		
2022/02	4	B	No. 1 第三調整槽水中攪拌機	更新		
2023/11	5	B	第一各槽攪拌機減速機	更新		混和槽・凝集槽・中和槽
2023/11	6	B	第一凝沈汚泥引抜機減速機	更新		
2022/10	7	B	現場 pH 計	更新		表示部・変換器 計 6 箇所
2023/11	8	B	No. 1 ～ 3 曝気ブロウ	更新		
2023/09	9	B	No. 1 凝集剤注入ポンプ	更新		
2023/06	10	B	原水計量槽、配管	更新		
2020/05	11	B	No. 2 凝集剤注入ポンプ	更新		
2023/11	12	B	No. 1 移送ポンプ	更新		
2020/05	13	B	No. 1・2 返送ポンプ仕切弁	交換		
2020/11	14	-	給水ユニット受水槽	更新	2024/04/30	更新工事完了（古谷水道工業所）
備考	緊急度の判定基準 S：不具合を生じている、または生じる可能性が高く代替機器等がないため早急に実施を要求するもの A：不具合の可能性があり、水処理・汚水処理に対する影響が大きく 1 年以内を目処に実施を要求するもの B：水処理・汚泥処理に対する影響があり、今後 2 ～ 3 年以内に実施を要求するもの C：直ちに水処理・汚泥処理に影響する可能性が低く、5 年程度内に実施を要求するもの					

表 5.23 過年度の修繕履歴一覧（浸出水処理施設）

年度	修繕完了月	対象箇所	推奨内容
令和4年度	2022/5	砂ろ過塔流出弁	動作不良による交換
	2022/5	モニタリング井戸ポンプ砂取器	〃
	2022/10	No.2原水ポンプ	動作不良による更新
	2023/5	再利用水配管脱落部	脱落部補修
	2023/3	コンプレッサー	分解整備
	2023/3	除湿器	動作不良による更新
	2023/3	No.1第二調整槽水中攪拌機	〃
	2023/3	砂ろ過塔電磁弁/弁体	動作不良による交換
	2023/3	活性炭塔電磁弁/弁体	〃
	2023/3	水槽内フリクトスイッチ	〃
令和5年度	2023/4	遮水シート漏水検知システム	機能診断（機器作動状況点検）
	2023/7	床排水ポンプ	更新
	2023/9	薬品注入配管	更新
	2023/10	No. 2 第一調整槽水中攪拌機	更新
	2024/2	日報作成装置	不良箇所修理（システム更新）
	2024/2	無停電電源装置	更新

5.5 漁業集落排水処理施設

1) 今月の保守点検について

5 地区の対象施設の内、戸島地区を除く 4 地区は 4 月 13 日、27 日に保守点検を行い、戸島地区については 4 月 27 日に保守点検を行った。毎月の保守点検内容は要求水準書に定められた項目を実施し、後段に添付のチェックリストで確認を行った。

■ 要求水準書の浄化槽の点検項目（毎月）

- ・ 浄化槽の維持管理（水質管理、機械管理、配管管理）
- ・ 浄化槽への薬剤投入
- ・ 中継ポンプ場の維持管理
- ・ 機器消耗品、油脂の管理

主要な点検結果は以下の通りである。

- ・ 4 月は全ての処理施設において各水質項目は正常値であった。
- ・ 4 月 25 日、中ノ島地区処理施設において調整ポンプ槽の水位上昇に伴う警報はあったが設備故障によるものではなかった。

表 5.24 点検結果表

項目	点検日	池ノ浦	白浜	蜂ヶ尻	中ノ島	戸島	備考(適正值等)
放流水 透視度(cm)	4月13日	25	30	30	30	－	20cm以上
	4月27日	25	30	30	30	30	
ばっ気槽 溶存酸素(DO)	4月13日	○	○	○	○	－	1.0mg/L以上
	4月27日	○	○	○	○	○	
放流水 pH	4月13日	6.5	7.0	7.3	6.8	－	5.8～8.3
	4月27日	6.7	6.7	7.2	6.6	6.0	
消毒薬投入量	4月13日	有	有	0.5	有	－	
	4月27日	0.5	0.5	有	0.5	0.5	

表 5.25 電流値の測定結果

機器名	点検日	池ノ浦	白浜	蜂ヶ尻	中ノ島	戸島
原水ポンプ定格電流値		4.0	2.1	2.3	2.6	2.3
原水ポンプ No. 1	4月13日	2.3	1.8	1.6	2.2	－
	4月27日	2.3	1.8	1.6	2.2	1.8
原水ポンプ No. 2	4月13日	2.3	1.8	1.6	2.2	－
	4月27日	2.3	1.8	1.6	2.2	1.8
調整ポンプ定格電流値		2.2	1.5	1.2	1.7	1.3
調整ポンプ No. 1	4月13日	1.5	1.0	1.0	1.0	－
	4月27日	1.5	1.0	1.0	1.0	1.0
調整ポンプ No. 2	4月13日	1.5	1.0	1.0	1.0	－
	4月27日	1.5	1.0	1.0	1.0	1.0
放流ポンプ定格電流値		6.4	1.6	1.6	1.7	1.6
放流ポンプ No. 1	4月13日	5.1	1.2	1.2	1.0	－
	4月27日	5.0	1.2	1.2	1.0	1.2
放流ポンプ No. 2	4月13日	6.0	1.2	1.2	1.0	－
	4月27日	6.0	1.2	1.2	1.0	1.2
中継ポンプ定格電流値		－	－	5.8	6.8	6.8
中継ポンプ No. 1	4月13日	－	－	5.5	5.6	－
	4月27日	－	－	5.5	5.6	5.8
中継ポンプ No. 2	4月13日	－	－	5.5	5.6	－
	4月27日	－	－	5.5	5.6	6.0
ばっ気槽ブロアー定格電流値		8.4	3.0	6.0	6.0	3.0
ばっ気槽ブロアー No. 1	4月13日	8.0	1.8	3.6	3.4	－
	4月27日	8.0	1.8	3.6	3.4	1.8
ばっ気槽ブロアー No. 2	4月13日	8.0	1.8	3.6	3.4	－
	4月27日	8.0	1.8	3.6	3.4	1.8
調整ブロアー定格電流値		6.0	1.6	1.8	1.8	1.6
調整ブロアー	4月13日	3.2	－	1.2	2.0	－
	4月27日	3.2	－	1.2	2.0	－

2) 機器の点検結果による考察

各処理施設の点検及び故障による修繕推奨機器リストを以下に添付した。

戸島地区の中継ポンプ槽制御盤内部の部品交換（サーマルスイッチ等）については、工事を発注済みである。

中ノ島地区の調整ポンプ槽No.2 ポンプの絶縁抵抗値が低下しており、今後、運転停止の可能性があるため早目の交換を推奨する。

戸島地区を除く各処理施設のマンホール蓋及び受枠の状況を確認したところ劣化が著しく早期の交換を推奨する。（市へ報告済）

中ノ島地区の警報パトライトが球切れで不点灯となっており、交換作業の見積を依頼中である。

表 5.26 令和 6 年度修繕推奨機器リスト（漁業集落排水処理施設）

委託業務の名称	令和 6 年度 須崎市漁業集落排水処理施設包括的民間委託業務 修繕推奨項目				2024年5月22日改定	1/1
提案月	件数	緊急度	対象箇所	推 奨 内 容	完了日	備 考
2021/1	1	B	蜂ヶ尻地区処理施設	パトライト		回転不良（点灯正常）
2022/7	2	B	戸島地区処理施設	放流槽フロートスイッチ交換		動作不良（老朽化）
2022/12	3	B	各処理施設現場盤	処理場制御盤内豆電球交換		動作不良（老朽化）
2024/4	4	S	中ノ島地区処理施設	処理施設上部維持管理用マンホール蓋		落下の恐れ（老朽化）
2024/4	5	S	蜂ヶ尻地区処理施設	処理施設上部維持管理用マンホール蓋		落下の恐れ（老朽化）
2024/4	6	S	白浜地区処理施設	処理施設上部維持管理用マンホール蓋		落下の恐れ（老朽化）
2024/4	7	S	戸島地区処理施設	処理施設上部維持管理用マンホール蓋		落下の恐れ（老朽化）
2024/4	8	S	戸島地区処理施設	中継ポンプ槽制御盤内部部品交換		動作不良（老朽化）
2024/5	9	S	中ノ島地区処理施設	パトライト		回転不良（球切れ）
備 考	緊急度の判定基準 S : 不具合を生じている、または生じる可能性が高く代替機器等がないため早急に実施を要求するもの A : 不具合の可能性があり、水処理・汚水処理に対する影響が大きく1年以内を目処に実施を要求するもの B : 水処理・汚泥処理に対する影響があり、今後2～3年以内に実施を要求するもの C : 直ちに水処理・汚泥処理に影響する可能性が低く、5年程度内に実施を要求するもの					

表 5.27 過年度の修繕履歴一覧（漁業集落排水処理施設）

年度	修繕完了月	対象箇所	推 奨 内 容
令和2年度	2020/4	白浜地区処理施設	放流ポンプ、フロートスイッチ交換
	2021/1	蜂ヶ尻地区処理施設	フロートスイッチ交換
令和3年度	2021/5	戸島地区中継ポンプ場	フロートスイッチ交換
	2021/10	池ノ浦処理施設	電線ケーブル配管更新
	2021/11	白浜処理施設	No.1ブロワー交換
	2021/12	中ノ島地区中継ポンプ場	フロートスイッチ交換
	2021/12	池ノ浦処理施設	ブロワーオーバーホール、原水槽フロートスイッチ交換
	2022/1	中ノ島地区処理施設	配管修繕
令和4年度	2022/5	戸島地区処理施設	ブロワータイマースwitch交換
	2022/7	蜂ヶ尻地区処理施設	マンホールポンプフロートスイッチ交換
	2022/9	中ノ島地区処理施設	処理施設横洗い場水栓交換
	2023/3	戸島地区中継ポンプ場	ポンプ本体
令和5年度	2023/4	池ノ浦地区処理施設	操作電源ブレーカー自動通報装置取付
	2023/6	白浜地区処理施設	原水槽ポンプ交換
	2023/6	蜂ヶ尻地区処理施設	流量調整槽フロートスイッチ交換
	2023/7	中ノ島地区処理施設	操作室ドア交換
	2023/7	白浜地区処理施設	原水槽フロートスイッチ交換
	2023/10	中ノ島地区処理施設	公衆トイレ電灯用タイマーウォッチ交換
	2024/1	池ノ浦地区処理施設	ブロワーマグネットスイッチ交換

5.6 雨水ポンプ場

1) 今月の保守点検について

表 5.28 に示すとおり、各施設の維持管理を行った。

毎月の保守点検内容は、要求水準書（または業務特記仕様書）に準じて行い、別途添付するチェックリストにより確認を行った。

表 5.28 点検実施日（4月）

機場名	月点検	週点検	週点検	補機点検
大間ポンプ場	24日	2日	－	18日
公共ポンプ場	30日	8日	－	18日
須崎ポンプ場	2日	23日	－	15日
西部ポンプ場	8日	30日	－	15日
浜町ポンプ場	2日			

表 5.29 各ポンプ場燃料貯蔵状況（4月）

機 場 名	貯 蔵 容 量		3 月				4 月(今 月)			燃料増減 (L)	
	屋内タンク (L)	屋外タンク (L)	屋内タンク (L)	屋外タンク (L)	総 量 (L)	給油 量 (L)	屋内タンク (L)	屋外タンク (L)	総 量 (L)	運転時間 (h)	
										計 測 日	
大間ポンプ場	800	10,000	580	9,300	9,880	0	580	9,300	9,880	0	
										0.0	
										4月30日	
公共ポンプ場	1,000×2	20,000	1640	6,900	8,540	0	1640	6,900	8,540	0	
										0.2	
										4月30日	
須崎ポンプ場	800	10,000	660	8,700	9,360	0	560	8,700	9,260	-100	
										8.9	
										4月30日	
西部ポンプ場	900	5,000	820	4,700	5,520	0	820	4,400	5,220	-300	
										14.6	
										4月30日	
浜町ポンプ場 (自家発電機)	390		375			0	375			0.0	
										0.0	
										4月2日	
合 計						0					

* 燃料増減は、各ポンプ場最終点検時の屋外燃料タンク増減量の数値です。黒＝増 赤＝減

2) 修繕推奨項目表

4月の点検結果から作成した修繕推奨機器リストを表 5.24 に、過年度の修繕履歴を表 5.31 に示す。

表 5.30 令和6年度修繕推奨機器リスト（各雨水ポンプ場）

変更箇所		令和6年度 須崎市雨水ポンプ場点検業務 修繕推奨項目					2024年5月22日改定	1/1
委託業務の名称	提案月	件数	区分	ポンプ場名	対象箇所	推奨内容	完了日	備考
大間ポンプ場	2020/4	1	B	原動機	燃料噴射ポンプの調整			No.3排気温度のバランス不良
	2023/4	2	C	吐出弁	グリス交換			No.2開時、異音
	2020/4	3	B	放流ゲート	放流ゲートブルボックスの修繕			腐食、破損
	2020/4	4	B	冷却水ポンプ	ポンプ更新			絶縁抵抗測定値 No.1 100MΩ No.2 1MΩ No.3 100MΩ
	2020/6	5	B	床排水ポンプ	ポンプ更新			絶縁が低下 No.1 20MΩ No.2 50MΩ
	2024/3	6	A	原動機	交換			No.2 エンジン起動用電磁弁エアリー漏れ
	2024/3	7	A	原動機	交換			No.3 エンジン起動用電磁弁エアリー漏れ
	2020/4	8	B	原動機	燃料噴射ポンプの調整			No.3排気温度のバランス不良
	2020/4	9	B	原動機	分解整備			No.2・3温調弁固着
	2020/4	10	B	吐出弁	新規水位計の設置			吐出弁水位計故障
	2020/4	11	B	放流ゲート	修理			No.1・2放流ゲート故障
	2023/4	12	A	ポンプ	修理			No.1電動ポンプ軸受部、水漏れ・錆多し
	2020/4	13	B	ポンプ	修理			No.2電動ポンプ軸受部、錆多し
	2020/4	14	B	空気槽	修理			No.3空気槽ドレン抜き弁固着
公共ポンプ場	2020/4	15	C	冷却水ポンプ	ポンプ更新			絶縁抵抗測定値 No.3 20MΩ No.4 10MΩ 予備 15MΩ
	2023/10	16	A	移動式除塵機	操作盤修繕			プログラムコントローラー故障
	2023/11	17	A	ポンプ井	水位計修繕			No.2ポンプ井水位計故障
	2020/4	18	B	外部設備	塗装（取替）の必要			除塵機チェーン発錆
	2020/4	19	B	放流ゲート	修繕			故障 動作不良
	2020/4	20	C	吐出弁	グリス交換			No.2運転時、異音
	2023/4	21	S	沈砂撈揚機	既設撤去、更新			No.1チェーン破断一部脱落しており運転不能
	2023/4	22	S	沈砂撈揚機	更新			No.2チェーン連結ピン1本切断しており運転不能
	2024/3	23	A	No.1除塵機	修繕			レーキ脱落
	2020/4	24	C	吐出弁	グリス交換			No.4運転時、異音あり
	2020/4	25	B	原動機	分解整備			No.1・3温調弁固着あり
	2020/4	26	B	原動機	交換			No.2給気圧計故障
	2020/4	27	B	原動機	交換			No.3温度計故障あり
	2020/4	28	B	減速機	交換			No.2減速機油温計故障あり
須崎ポンプ場	2020/4	29	B	電気関係	交換			電気室1号制水扉開度指示計故障あり
	2020/4	30	B	流入ゲート	整備			No.2流入ゲート開動作時に過トルク検知あり
	2020/4	31	B	沈砂撈揚機	整備			2号水中軸上下用故障ランプ点灯、砂堆積の疑いあり
	2020/4	32	C	天井水銀灯	交換			2灯点灯せず
	2020/4	33	B	沈砂水平搬出機	交換			現場盤、電流計故障あり
	2023/4	34	S	No.1沈砂撈揚機	土砂撤去後調査			No.1沈砂撈揚機動作不良
	2023/4	35	S	No.2沈砂撈揚機	土砂撤去後調査			No.2沈砂撈揚機動作不良
	2024/3	36	S	原動機	交換			No.2冷却水弁動作不良
	2024/3	37	S	浜町ポンプ場	吐出配管	交換		吐出配管腐食により漏水
西部ポンプ場	2020/4	38	B	原動機	交換			No.1・2給気圧計故障
	2020/4	39	B	原動機	交換			No.3温度計故障あり
	2020/4	40	B	減速機	交換			No.2減速機油温計故障あり
	2020/4	41	B	電気関係	交換			電気室1号制水扉開度指示計故障あり
浜町ポンプ場	2020/4	42	B	流入ゲート	整備			No.2流入ゲート開動作時に過トルク検知あり
	2020/4	43	B	沈砂撈揚機	整備			2号水中軸上下用故障ランプ点灯、砂堆積の疑いあり
	2020/4	44	C	天井水銀灯	交換			2灯点灯せず
	2020/4	45	B	沈砂水平搬出機	交換			現場盤、電流計故障あり
備 考	緊急度の判定基準							
	S：故障、不具合発生等によりポンプの運転に支障あり 緊急に交換、整備、修繕を要する							
	A：ポンプの運転には直ちに支障はないが早めに交換、整備、修繕を要する							
	B：経年劣化等により部分交換、分解整備が必要なもの							
	C：経年劣化等により部分交換、分解整備を推奨するもの							

表 5.31 過年度の修繕履歴一覧（雨水ポンプ場）

年度	修繕完了月	ポンプ場名	対象箇所	推 奨 内 容
令和2年度	2020/5	公共ポンプ場	地下タンク	漏水箇所修繕
	2021/1	須崎ポンプ	冷却水ポンプ	交換No. 2バルブハンドル
令和3年度	2021/11	公共ポンプ場	冷却水ポンプ	点検整備、No. 3逆止弁交換
	2021/11	公共ポンプ場	No. 4エンジン	分解整備、交換
	2022/2	公共ポンプ場	冷却水ポンプ	点検整備、No. 3逆止弁交換
	2022/2	公共ポンプ場	No. 3エンジン	交換
	2022/3	西部ポンプ	No. 2エンジン	始動空気配管修繕
令和4年度	2022/5	公共ポンプ場	エンジン、減速機	更新
	2022/7	大間ポンプ場	消火器	交換
	2022/7	公共ポンプ場	消火器	交換
	2022/7	須崎ポンプ場	消火器	交換
	2022/7	西部ポンプ場	No. 2エンジン	始動空気配管修繕
	2022/7	西部ポンプ場	消火器	交換
	2022/7	浜町ポンプ場	消火器	交換
	2022/11	須崎ポンプ	原動機	No. 2温調弁分解整備
	2022/11	須崎ポンプ	原動機	No. 2過給機吸込フィルター交換
	2023/1	大間ポンプ場	空気圧縮機	分解整備
令和5年度	2023/7	大間ポンプ場	No. 1主ポンプ	冷却水電磁弁交換
	2023/9	西部ポンプ場	No. 1～4減速機	潤滑油交換
	2023/10	西部ポンプ場	No. 1～4原動機	潤滑油交換
	2023/11	浜町ポンプ場	電気関係	UPS交換
	2024/3	西部ポンプ場	床排水ポンプ	交換
	2024/3	西部ポンプ場	No. 3冷却水ポンプ	交換
	2024/3	公共ポンプ場	No. 1高架揚水ポンプ	交換
	2024/3	須崎ポンプ	常時排水ポンプ	交換

■次回会議日程（案）

次回すさき家パートナー会議（５月度）の日程案を示した。